

# 循環資源の海上輸送実績報告

## (平成20年度実績)

平成21年11月

日本内航海運組合総連合会  
基本政策推進小委員会

# 1 . 循環資源海上輸送実態調査

循環資源の海上輸送における実態を把握するため、平成 17 年（平成 16 年度実績）より数量、受入先、埠頭の利用、使用船舶等に関する調査を開始した。今般、平成 20 年度の輸送実績の調査結果を取りまとめたので報告する。

なお、今回の調査結果を含め、過去 5 年間の輸送実績の推移を取りまとめた。

## 調査要領

調査対象事業者： 元請オペレーター 214社

調査対象運送： 循環資源の元請輸送

・報告のあった事業者数：	平成 16 年度実績	54 社
	平成 17 年度実績	66 社
	平成 18 年度実績	71 社
	平成 19 年度実績	66 社
	平成 20 年度実績	73 社

## 調査対象循環資源の種類

調査対象は、循環資源として考えられる品目を、以下のとおり選定し、有価・無価にかかわらず輸送されているものとした。

分類	品目	分類	品目
燃え殻・灰	石炭灰 燃え殻 溶融飛灰	汚泥	建設汚泥 工業汚泥 浄水汚泥 上下水汚泥
鋳さい類	製鉄スラグ 非鉄スラグ 鋳物砂	紙くず	古紙
金属くず	鉄スクラップ 廃自動車 非鉄スクラップ	ガラスくず	石膏 ガラスくず 陶磁器くず
土砂・瓦礫	建設発生土 汚染土壌 コンクリートくず	廃プラ類	廃タイヤ 廃プラ
		木くず	チップ 建設廃材
		固形燃料	RDF

## 調査方法

オペレーター会社 214 社に調査依頼を行い、循環資源の分類・品目、受入先、船種・船型、積み地・揚げ地及び荷主等の実績を調査した。

## 2. 調査結果概要

循環資源海上輸送実績は、平成 16～19 年度の間、毎年 15～20% 増で推移してきたが、平成 20 年度は、1,478 万トンと前年度比 12% の減少となった。

これは、昨年秋以降の経済情勢悪化の影響から、生産活動に伴う循環資源の発生も減少したことが大きな要因と考えられるが、内航海運の総輸送量も 4 億 4,600 万トンと前年度比 7% 減少となり、循環資源はこれを上回る減少率となり、総輸送量に占める割合も 3.3% で 0.2 ポイント低下している。

### 〔調査項目の概要〕

**分類別**：分類別輸送で最も多いのは「燃え殻・灰」で総輸送量の 34.4%、次いで「鋳さい類」の 32%、以下「金属くず」16.4%、「土砂・瓦礫」8.5%と続いている。

**受入先別**：受入先では「セメント業」が総輸送量の 45% と最も多く、次いで「鉄鋼」の 30%、以下「埋立・土木」12%、「最終処分場」7%と続いている。

**埠頭利用**：埠頭の利用状況は、積地では「専用埠頭」が 85.5%、「公共埠頭」が 14.5% の利用率となっており、前年比で「公共埠頭」の利用が 0.4 ポイント低下している。揚地では「専用埠頭」が 88.8%、「公共埠頭」が 10.5% の利用率となっており、前年比で「公共埠頭」の利用が 6.7 ポイント低下している。

ただし、専用埠頭には公共埠頭で専用的に利用している埠頭も含んでいる。

**船種別**：総輸送量の37%が「一般貨物船」で輸送されており、対前年比3ポイントの低下、次いで「ガット船」の30.5%で2ポイント上昇、「専用船」は29.8%で2ポイント上昇している。

**船型別**：総輸送量の38%が総トン数「499t以上699t未満」の船型が占め、「299t未満」が22%、「299t以上499t未満」が20%となっている。

以上

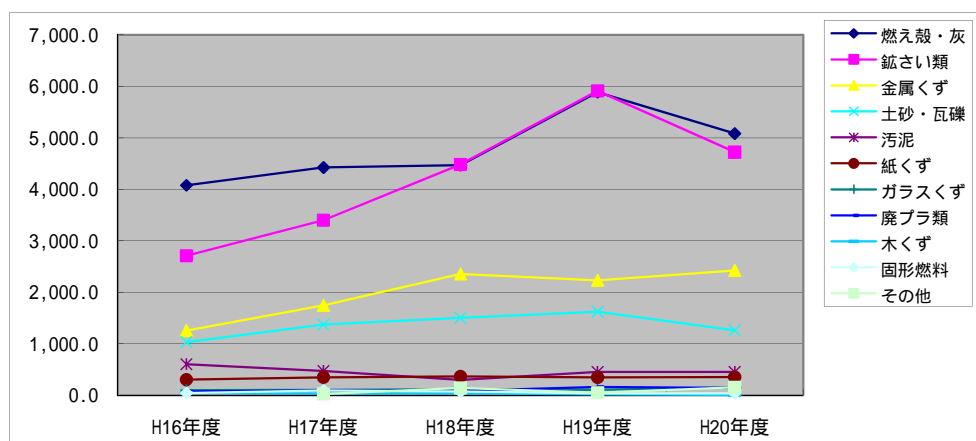
## 平成20年度 循環資源海上輸送実績

平成20年度の循環資源海上輸送実績について、概要を下記の通りご報告致します。

### 1. 分類別実績

単位：千t

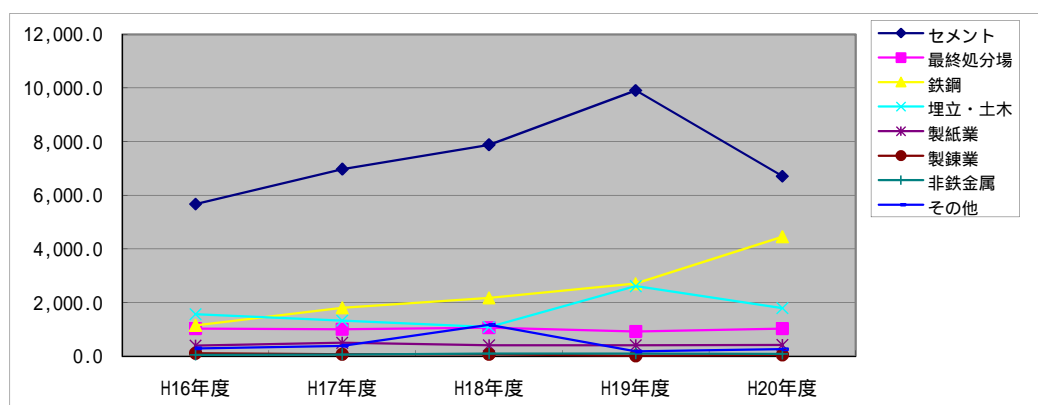
分類	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	対前年増減	対前年比
燃え殻・灰	4,079.1	4,425.2	4,471.6	5,889.9	5,084.2	-805.7	86%
鉱さい類	2,709.4	3,397.8	4,479.8	5,911.7	4,721.6	-1,190.1	80%
金属くず	1,256.7	1,748.3	2,354.7	2,230.2	2,420.4	190.2	109%
土砂・瓦礫	1,032.8	1,374.3	1,502.8	1,621.3	1,262.0	-359.3	78%
汚泥	602.4	469.2	295.7	452.8	450.0	-2.8	99%
紙くず	301.2	348.5	363.2	346.3	352.0	5.7	102%
ガラスくず	97.4	105.5	114.7	105.2	152.5	47.4	145%
廃プラ類	70.0	91.9	85.1	156.5	142.2	-14.3	91%
木くず	43.8	28.9	37.5	17.3	2.8	-14.5	16%
固形燃料	40.1	89.0	69.6	37.8	34.3	-3.5	91%
その他		23.4	138.8	48.8	153.1	104.3	314%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	14,775.1	-2,042.8	88%



### 2. 受入先別実績

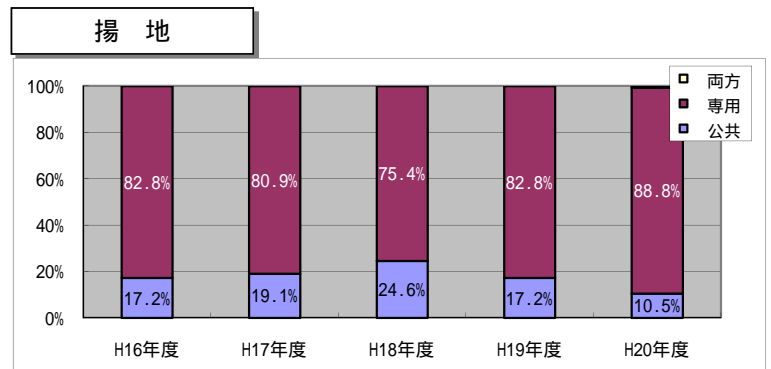
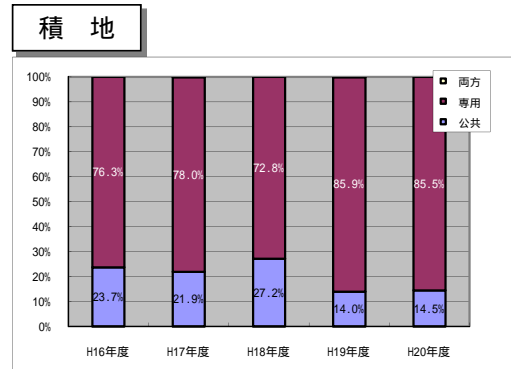
単位：千t

受入先	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	対前年増減	対前年比
セメント	5,666.5	6,971.2	7,884.0	9,910.7	6,706.2	-3,204.5	68%
最終処分場	1,028.1	996.4	1,059.3	917.7	1,028.1	110.4	112%
鉄鋼	1,146.6	1,800.8	2,171.6	2,706.7	4,456.3	1,749.6	165%
埋立・土木	1,565.8	1,322.7	1,082.8	2,607.1	1,791.8	-815.3	69%
製紙業	386.8	493.6	398.4	403.7	413.3	9.6	102%
製錬業	102.8	71.4	65.1	8.9	41.8	32.8	467%
非鉄金属	46.9	62.3	87.9	92.5	79.9	-12.6	86%
その他	289.3	383.6	1,164.4	170.7	257.9	87.2	151%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	14,775.1	-2,042.8	88%



### 3. 埠頭利用実績

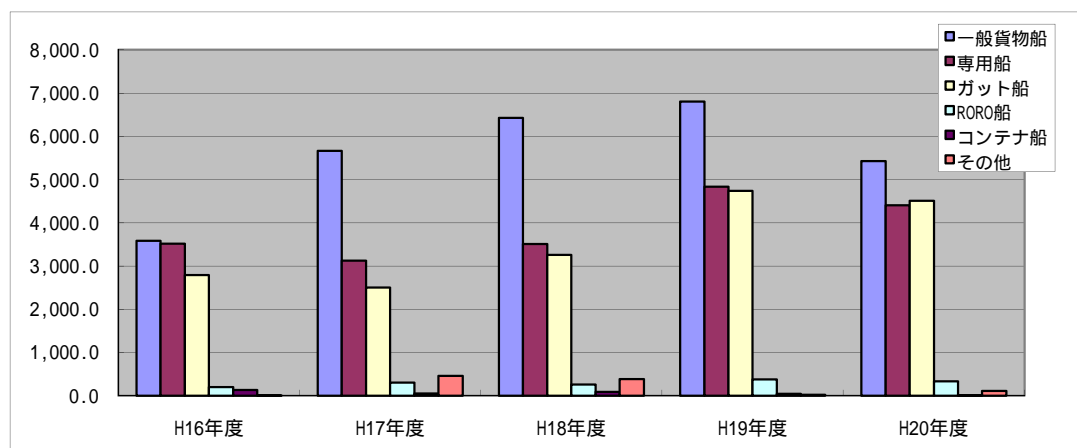
受入先	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	対前年増減
積地						
公共	23.7%	21.9%	27.2%	14.0%	14.5%	+0.5P
専用	76.3%	78.0%	72.8%	85.9%	85.5%	-0.4P
両方		0.1%		0.1%		-0.1P
揚地						
公共	17.2%	19.1%	24.6%	17.2%	10.5%	-6.7P
専用	82.8%	80.9%	75.4%	82.8%	88.8%	+6.0P
両方		0.0%		0.0%	0.7%	+0.7P



### 4. 船種別実績

単位：千t

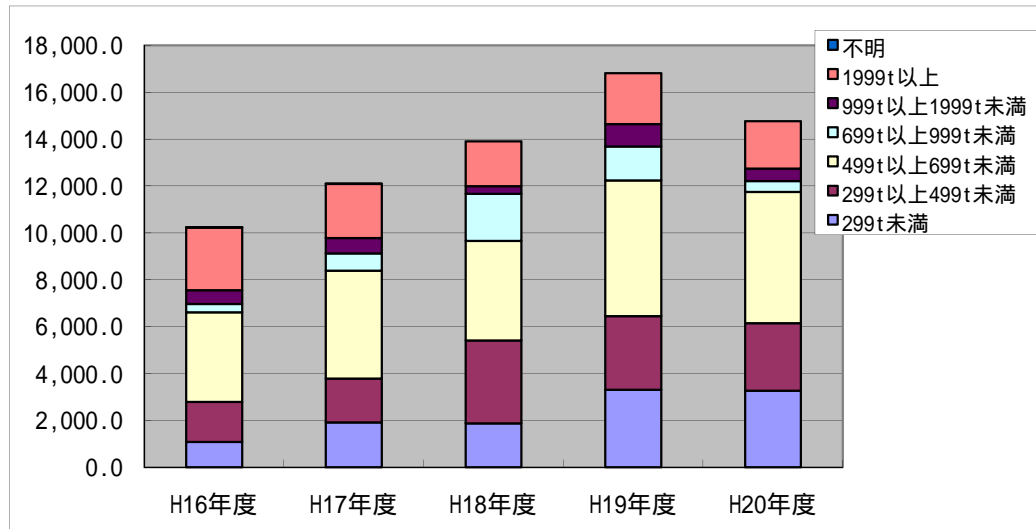
	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	対前年増減	対前年比
一般貨物船	3,585.9	5,662.6	6,428.1	6,803.4	5,424.4	-1,379.0	80%
専用船	3,518.4	3,120.6	3,508.7	4,832.5	4,403.0	-429.5	91%
ガット船	2,791.5	2,504.8	3,253.6	4,740.0	4,506.9	-233.1	95%
RORO船	198.9	302.6	255.9	373.1	332.5	-40.6	89%
コンテナ船	134.2	50.1	84.4	46.6	0.0	-46.6	0%
その他	4.1	461.3	382.7	22.3	108.3	86.0	485%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	14,775.1	2,904.4	88%



## 5. 船型別実績

単位：千t

	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	対前年 増減	対前年比
299t未満	1,086.2	1,922.4	1,869.6	3,310.3	3,265.7	-44.6	99%
299t以上499t未満	1,701.8	1,872.4	3,551.0	3,142.4	2,885.6	-256.8	92%
499t以上699t未満	3,822.9	4,591.9	4,238.7	5,788.7	5,602.8	-185.9	97%
699t以上999t未満	363.1	749.0	2,017.0	1,458.5	459.0	-999.5	31%
999t以上1999t未満	591.8	656.5	326.8	954.1	540.9	-413.2	57%
1999t以上	2,664.9	2,307.6	1,910.4	2,163.9	2,021.0	-142.9	93%
不明	2.1	2.2					
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	16,817.9	14,775.1	-2,042.8	88%



6. 分類・品目別向け先別輸送実績

品目	セメント	最終処分場	鉄鋼	埋立・土木	製紙業	製錬業	非鉄金属	その他	合計	輸送量比率
製鉄スラグ	2,483.9	97.3	266.5	1,175.9				75.3	4,098.9	
非鉄スラグ	152.2	36.0	123.0	45.5			5.0	0.6	362.2	
錆物砂	147.4		100.0			13.0			260.4	
混鉄炉スラグ										
<b>鉱さい類</b>	2,783.5	133.3	489.5	1,221.4		13.0	5.0	75.9	4,721.6	32.0%
	59.0%	2.8%	10.4%	25.9%		0.3%	0.1%	1.6%	100.0%	
廃プラ		0.0	22.2		19.8			13.3	55.4	
廃タイヤ	46.7	30.7			6.4			3.0	86.8	
<b>廃プラ類</b>	46.7	30.7	22.2		26.2			16.3	142.2	1.0%
	32.9%	21.6%	15.6%		18.4%			11.5%	100.0%	
建設汚泥	296.0	30.6							326.6	
上下水汚泥										
工業汚泥	62.6	51.7	9.2						123.4	
<b>汚泥</b>	358.5	82.3	9.2						450.0	3.0%
	79.7%	18.3%	2.0%						100.0%	
石炭灰	2,543.2	559.8		7.3	0.0			11.0	3,121.3	
溶融飛灰	47.0					12.8	36.5		96.3	
燃え殻	268.0	23.6	1,575.0		0.0				1,866.6	
<b>燃え殻・灰</b>	2,858.3	583.4	1,575.0	7.3	0.0	12.8	36.5	11.0	5,084.2	34.4%
	56.2%	11.5%	31.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.7%	0.2%	100.0%	
鉄スクラップ	10.1		2,343.6						2,353.7	
非鉄スクラップ						13.1	38.4		51.5	
廃自動車		0.2	15.0						15.2	
<b>金属くず</b>	10.1	0.2	2,358.6			13.1	38.4		2,420.4	16.4%
	0.4%	0.0%	97.4%			0.5%	1.6%		100.0%	
RDF					34.3				34.3	
<b>固形燃料</b>					34.3				34.3	0.2%
					100.0%				100.0%	
建設廃材		0.0		2.0	0.7				2.8	
チップ										
<b>木くず</b>		0.0		2.0	0.7				2.8	0.0%
		1.4%		71.9%	26.6%				100.0%	
建設発生土	385.6			561.1					946.7	
汚染土壌	118.3	196.6							314.9	
コンクリートく								0.4	0.4	
<b>土砂・瓦礫</b>	503.8	196.6		561.1				0.4	1,262.0	8.5%
	39.9%	15.6%		44.5%				0.0%	100.0%	
古紙					352.0				352.0	
<b>紙くず</b>					352.0				352.0	2.4%
					100.0%				100.0%	
石膏										
ガラスくず	7.7							143.3	151.0	
陶磁器くず		1.5							1.5	
<b>ガラスくず</b>	7.7	1.5						143.3	152.5	1.0%
	5.1%	1.0%						94.0%	100.0%	
その他	137.5		1.8			2.9		11.0	153.1	
<b>その他</b>	137.5		1.8			2.9		11.0	153.1	1.0%
<b>合計</b>	6,706.2	1,028.1	4,456.3	1,791.8	413.3	41.8	79.9	257.9	14,775.1	100.0%
	45.4%	7.0%	30.2%	12.1%	2.8%	0.3%	0.5%	1.7%	100.0%	



(資料編)

循環資源の海上輸送実績報告（平成20年度実績）関連資料

分類及び品目別、都道府県間の  
輸送量と比率

平成21年11月

日本内航海運組合総連合会  
基本政策推進小委員会

## 1. 分類及び品目別、都道府県間の輸送

### ① 分類毎の都道府県間の輸送量上位航路

分類1	鋳さい類	(製鉄スラグ、非鉄スラグ、鋳物砂)	1
分類2	廃プラ類	(廃プラ、廃タイヤ)	1
分類3	汚泥	(建設汚泥、下水汚泥、工業汚泥)	2
分類4	燃え殻・灰	(石炭灰、溶融飛灰、燃え殻)	2
分類5	金属くず	(鉄スクラップ、非鉄スクラップ、廃自動車)	3
分類6	固形燃料	(RDF：廃棄物固形燃料)	3
分類7	木くず	(建設廃材、チップ)	4
分類8	土砂・瓦礫	(建設発生土、汚染土壌、コンクリートくず)	4
分類9	紙くず	(古紙)	5
分類10	ガラスくず	(ガラスくず、陶磁器くず)	5

### ② 主な品目の都道府県間の輸送量上位航路

品目1	製鉄スラグ	6
品目2	非鉄スラグ	6
品目3	鋳物砂	7
品目4	廃プラ	7
品目5	廃タイヤ	8
品目6	建設汚泥	8
品目8	工業汚泥	9
品目9	石炭灰	9
品目10	溶融飛灰	10
品目11	燃え殻	10
品目12	鉄スクラップ	11
品目13	非鉄スクラップ	11
品目14	廃自動車	12
品目15	RDF(廃棄物固形燃料)	12
品目16	建設廃材	13
品目18	建設発生土	13
品目19	汚染土壌	14
品目20	コンクリートくず	14
品目21	古紙	15
品目22	ガラスくず	15
品目23	陶磁器くず	16

\*品目7「下水汚泥」と品目17「チップ」は今年度該当なし

## 2. リサイクルポート指定港(21港)

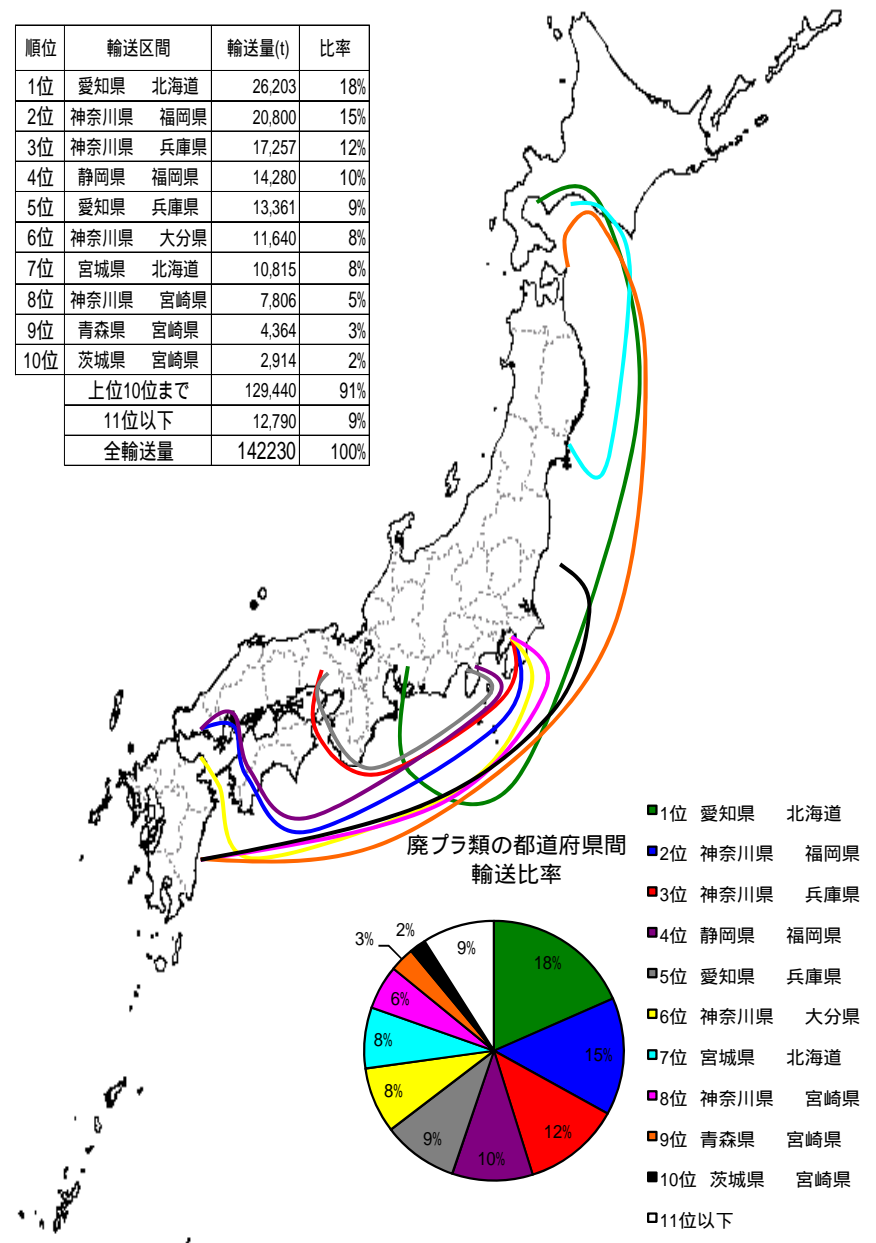
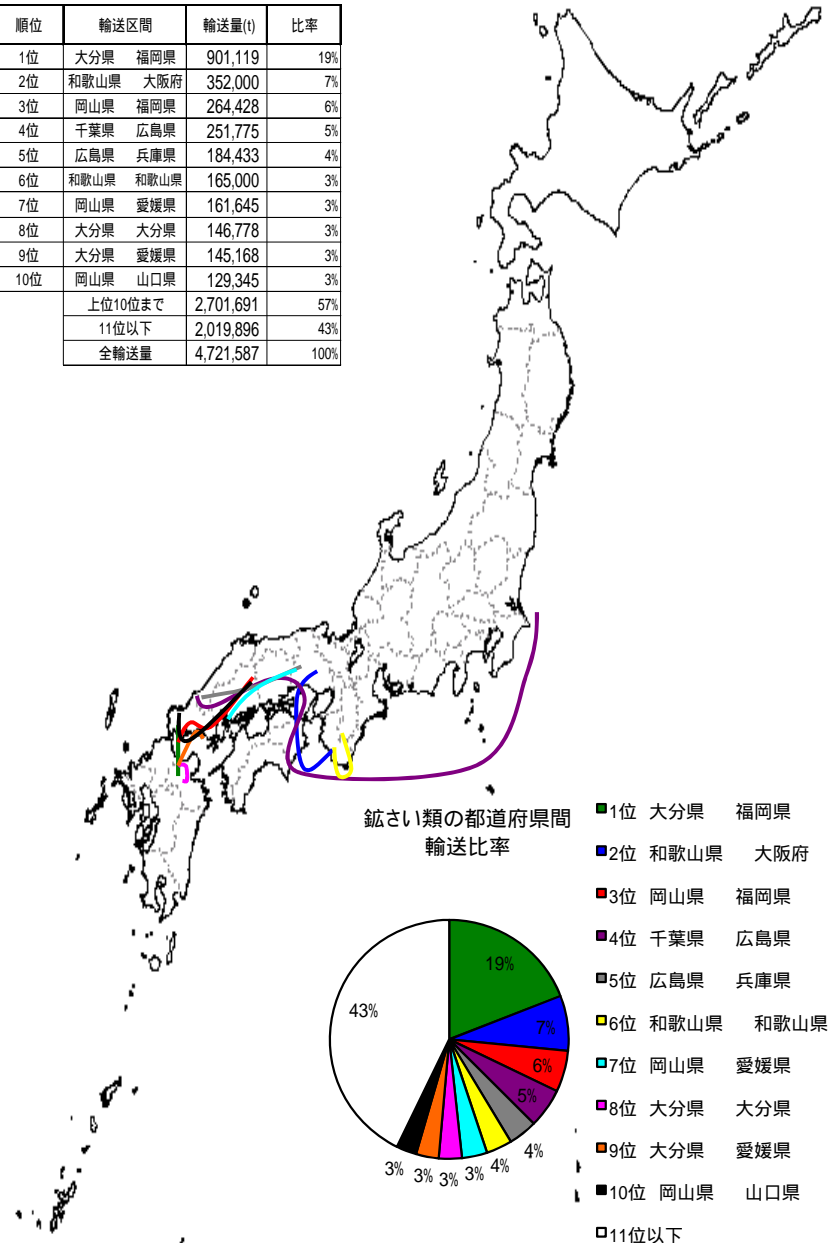
16

## 分類1. 鋳さい類の都道府県間の輸送量と比率

## 分類2. 廃プラ類の都道府県間の輸送量と比率

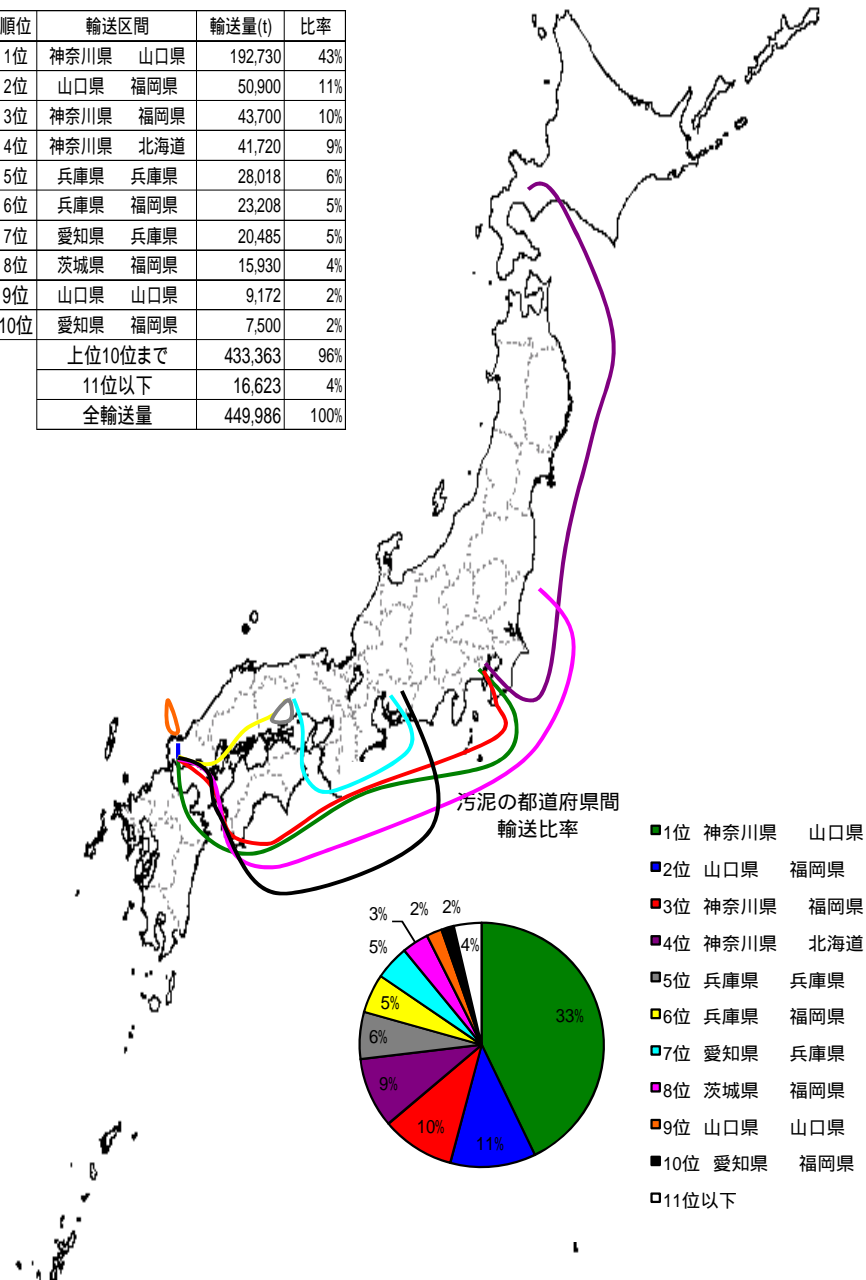
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 福岡県	901,119	19%
2位	和歌山県 大阪府	352,000	7%
3位	岡山県 福岡県	264,428	6%
4位	千葉県 広島県	251,775	5%
5位	広島県 兵庫県	184,433	4%
6位	和歌山県 和歌山県	165,000	3%
7位	岡山県 愛媛県	161,645	3%
8位	大分県 大分県	146,778	3%
9位	大分県 愛媛県	145,168	3%
10位	岡山県 山口県	129,345	3%
上位10位まで		2,701,691	57%
11位以下		2,019,896	43%
全輸送量		4,721,587	100%

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 北海道	26,203	18%
2位	神奈川県 福岡県	20,800	15%
3位	神奈川県 兵庫県	17,257	12%
4位	静岡県 福岡県	14,280	10%
5位	愛知県 兵庫県	13,361	9%
6位	神奈川県 大分県	11,640	8%
7位	宮城県 北海道	10,815	8%
8位	神奈川県 宮崎県	7,806	5%
9位	青森県 宮崎県	4,364	3%
10位	茨城県 宮崎県	2,914	2%
上位10位まで		129,440	91%
11位以下		12,790	9%
全輸送量		142,230	100%



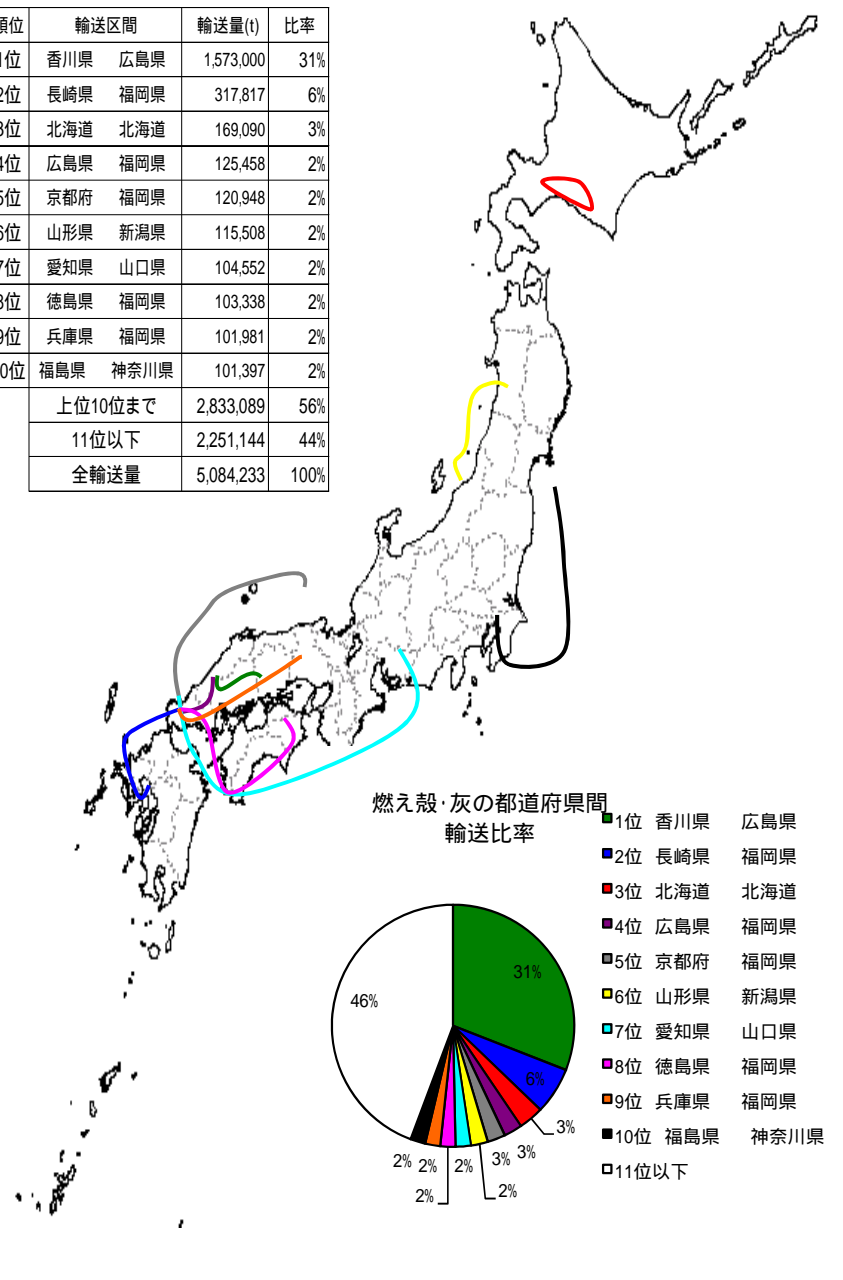
### 分類3 . 汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 山口県	192,730	43%
2位	山口県 福岡県	50,900	11%
3位	神奈川県 福岡県	43,700	10%
4位	神奈川県 北海道	41,720	9%
5位	兵庫県 兵庫県	28,018	6%
6位	兵庫県 福岡県	23,208	5%
7位	愛知県 兵庫県	20,485	5%
8位	茨城県 福岡県	15,930	4%
9位	山口県 山口県	9,172	2%
10位	愛知県 福岡県	7,500	2%
上位10位まで		433,363	96%
11位以下		16,623	4%
全輸送量		449,986	100%



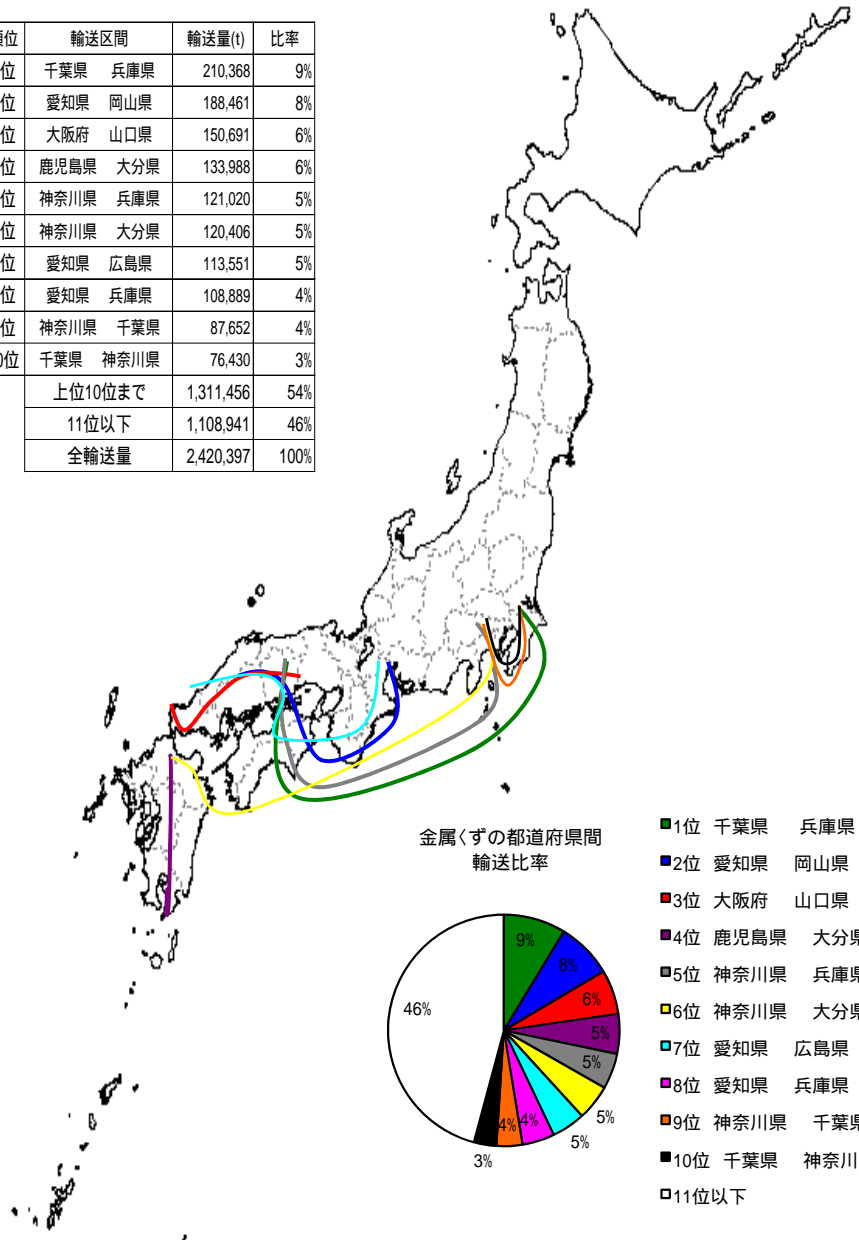
### 分類4 . 燃え殻・灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県 広島県	1,573,000	31%
2位	長崎県 福岡県	317,817	6%
3位	北海道 北海道	169,090	3%
4位	広島県 福岡県	125,458	2%
5位	京都府 福岡県	120,948	2%
6位	山形県 新潟県	115,508	2%
7位	愛知県 山口県	104,552	2%
8位	徳島県 福岡県	103,338	2%
9位	兵庫県 福岡県	101,981	2%
10位	福島県 神奈川県	101,397	2%
上位10位まで		2,833,089	56%
11位以下		2,251,144	44%
全輸送量		5,084,233	100%



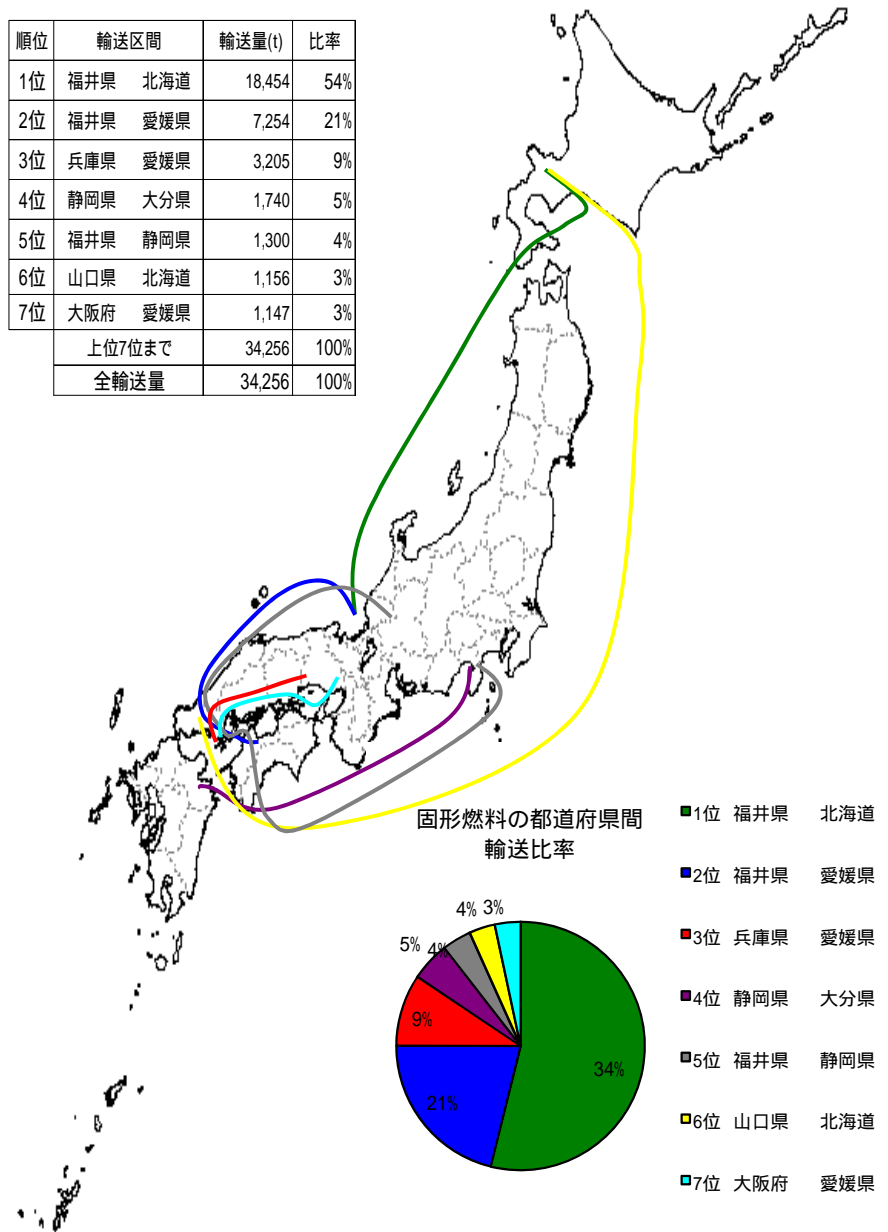
### 分類5. 金属くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 兵庫県	210,368	9%
2位	愛知県 岡山県	188,461	8%
3位	大阪府 山口県	150,691	6%
4位	鹿児島県 大分県	133,988	6%
5位	神奈川県 兵庫県	121,020	5%
6位	神奈川県 大分県	120,406	5%
7位	愛知県 広島県	113,551	5%
8位	愛知県 兵庫県	108,889	4%
9位	神奈川県 千葉県	87,652	4%
10位	千葉県 神奈川県	76,430	3%
上位10位まで		1,311,456	54%
11位以下		1,108,941	46%
全輸送量		2,420,397	100%



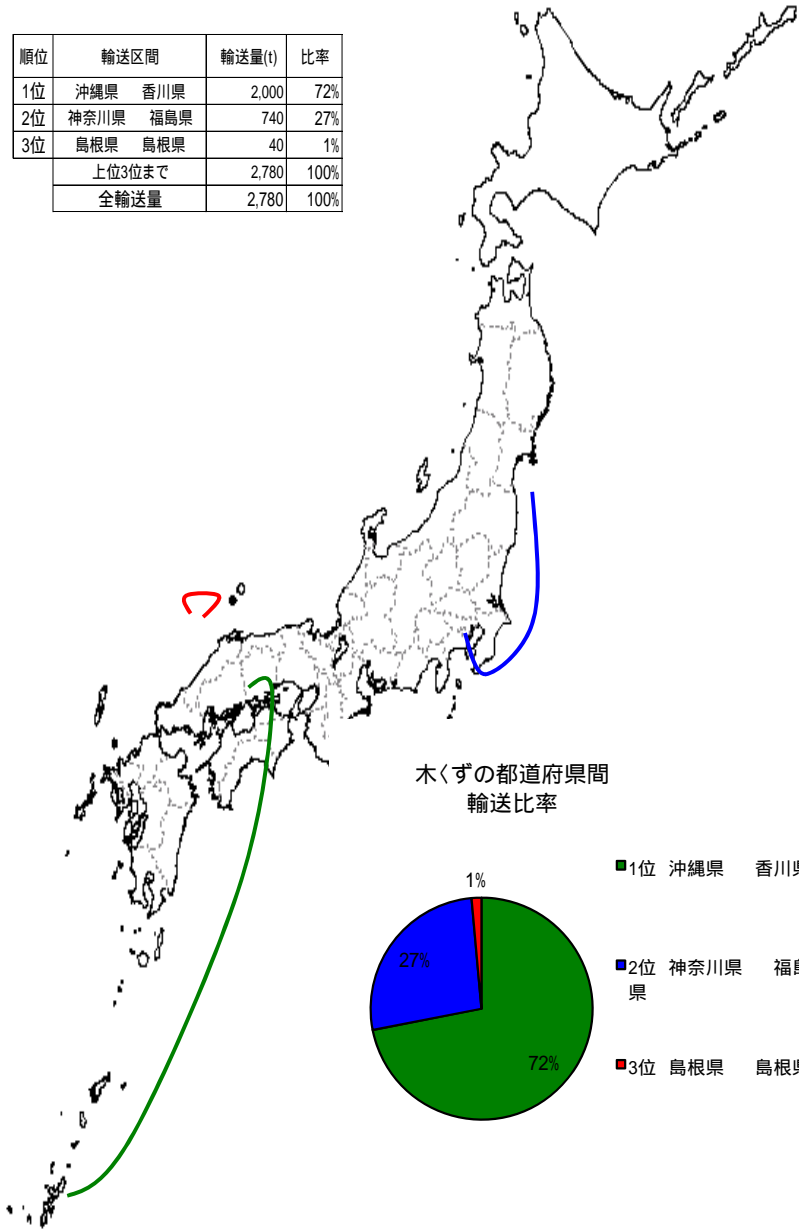
### 分類6. 固形燃料の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	福井県 北海道	18,454	54%
2位	福井県 愛媛県	7,254	21%
3位	兵庫県 愛媛県	3,205	9%
4位	静岡県 大分県	1,740	5%
5位	福井県 静岡県	1,300	4%
6位	山口県 北海道	1,156	3%
7位	大阪府 愛媛県	1,147	3%
上位7位まで		34,256	100%
全輸送量		34,256	100%



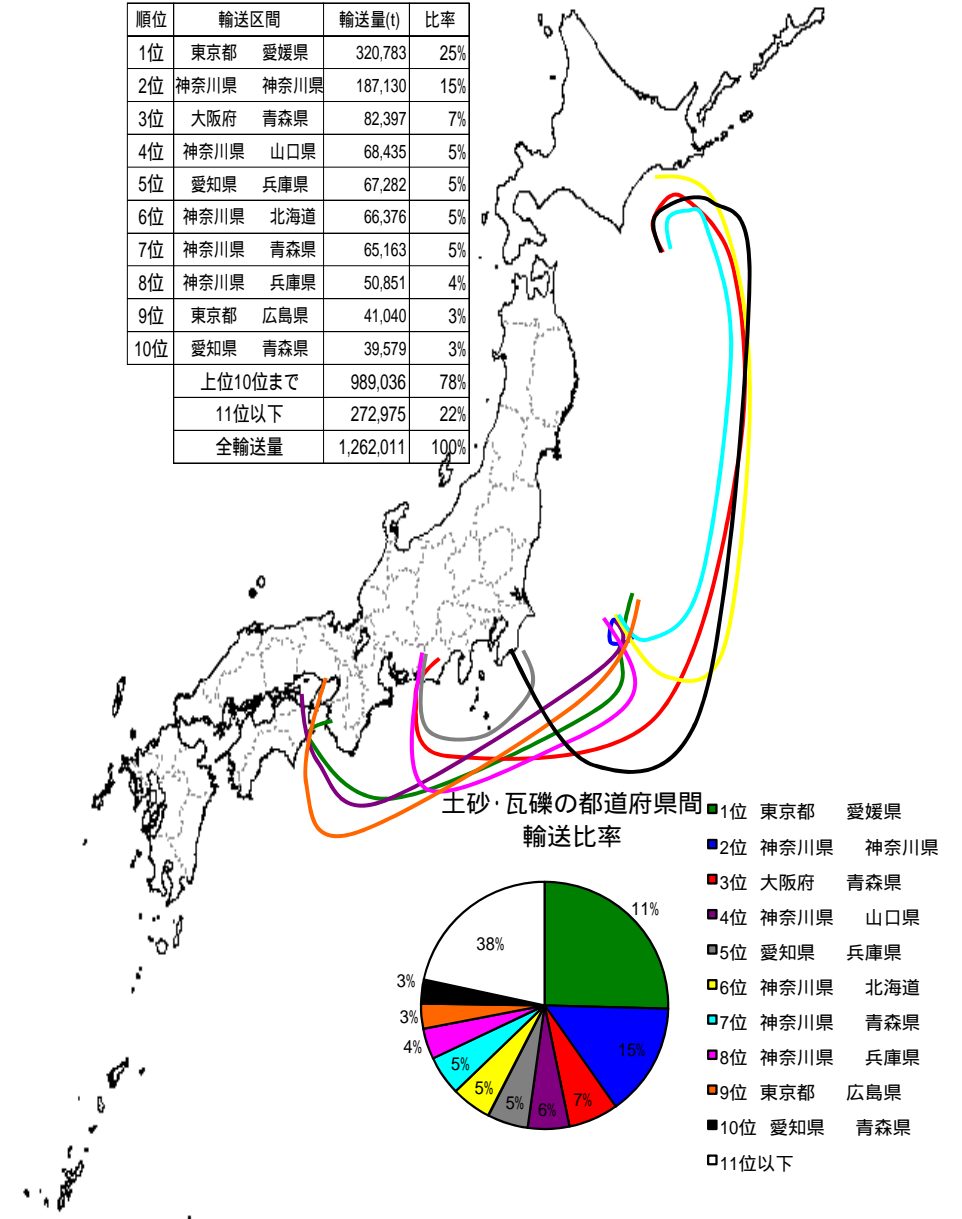
### 分類7. 木くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	沖縄県 香川県	2,000	72%
2位	神奈川県 福島県	740	27%
3位	島根県 島根県	40	1%
上位3位まで		2,780	100%
全輸送量		2,780	100%



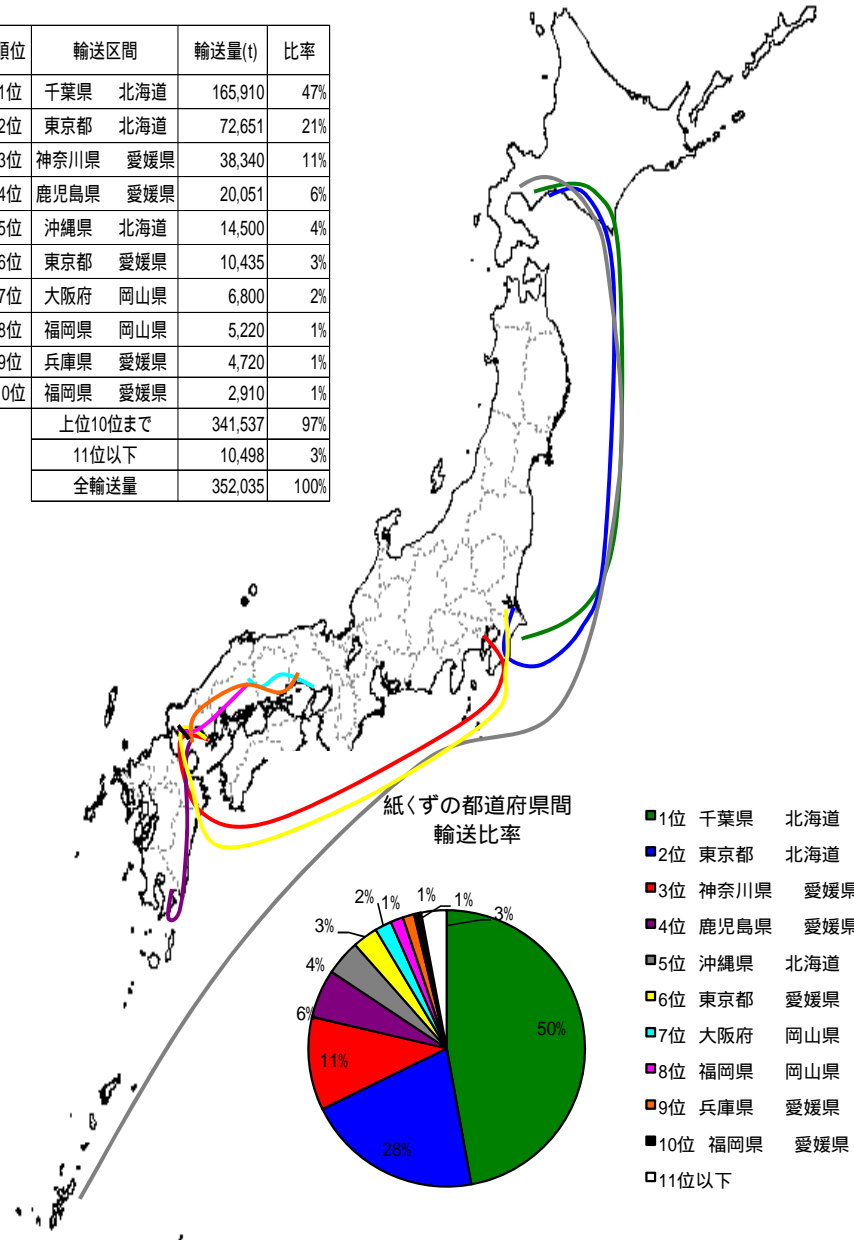
### 分類8. 土砂・瓦礫の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 愛媛県	320,783	25%
2位	神奈川県 神奈川県	187,130	15%
3位	大阪府 青森県	82,397	7%
4位	神奈川県 山口県	68,435	5%
5位	愛知県 兵庫県	67,282	5%
6位	神奈川県 北海道	66,376	5%
7位	神奈川県 青森県	65,163	5%
8位	神奈川県 兵庫県	50,851	4%
9位	東京都 広島県	41,040	3%
10位	愛知県 青森県	39,579	3%
上位10位まで		989,036	78%
11位以下		272,975	22%
全輸送量		1,262,011	100%



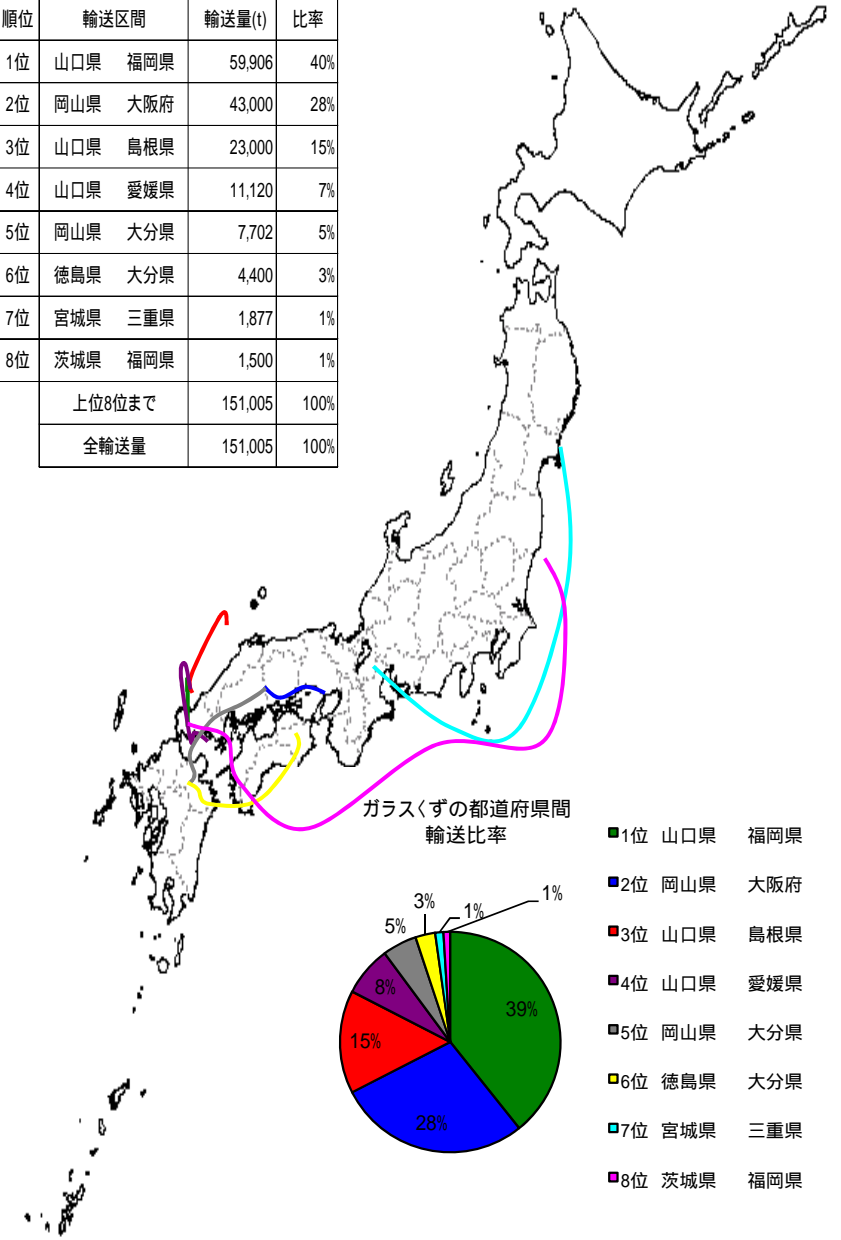
### 分類9. 紙くずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 北海道	165,910	47%
2位	東京都 北海道	72,651	21%
3位	神奈川県 愛媛県	38,340	11%
4位	鹿児島県 愛媛県	20,051	6%
5位	沖縄県 北海道	14,500	4%
6位	東京都 愛媛県	10,435	3%
7位	大阪府 岡山県	6,800	2%
8位	福岡県 岡山県	5,220	1%
9位	兵庫県 愛媛県	4,720	1%
10位	福岡県 愛媛県	2,910	1%
上位10位まで		341,537	97%
11位以下		10,498	3%
全輸送量		352,035	100%



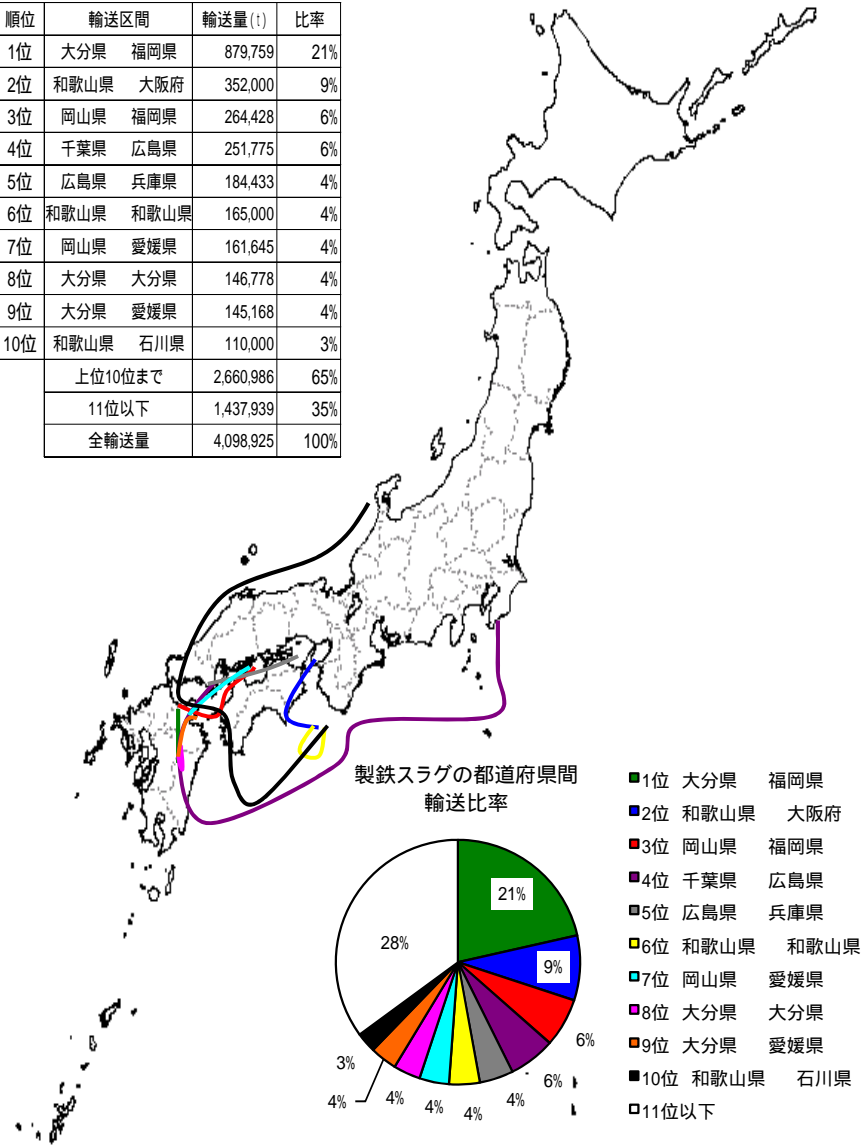
### 分類10. ガラスくずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	59,906	40%
2位	岡山県 大阪府	43,000	28%
3位	山口県 島根県	23,000	15%
4位	山口県 愛媛県	11,120	7%
5位	岡山県 大分県	7,702	5%
6位	徳島県 大分県	4,400	3%
7位	宮城県 三重県	1,877	1%
8位	茨城県 福岡県	1,500	1%
上位8位まで		151,005	100%
全輸送量		151,005	100%



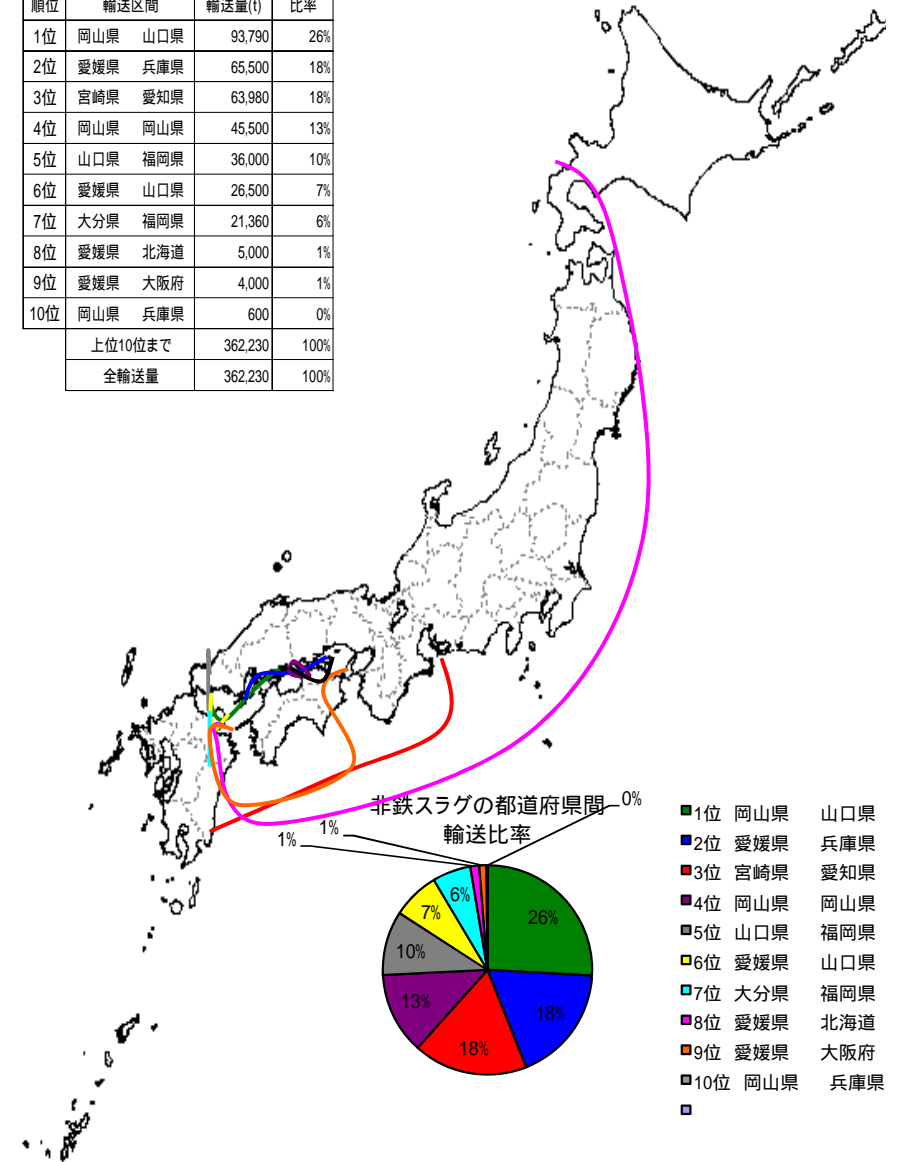
## 品目1. 製鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 福岡県	879,759	21%
2位	和歌山県 大阪府	352,000	9%
3位	岡山県 福岡県	264,428	6%
4位	千葉県 広島県	251,775	6%
5位	広島県 兵庫県	184,433	4%
6位	和歌山県 和歌山県	165,000	4%
7位	岡山県 愛媛県	161,645	4%
8位	大分県 大分県	146,778	4%
9位	大分県 愛媛県	145,168	4%
10位	和歌山県 石川県	110,000	3%
上位10位まで		2,660,986	65%
11位以下		1,437,939	35%
全輸送量		4,098,925	100%



## 品目2. 非鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

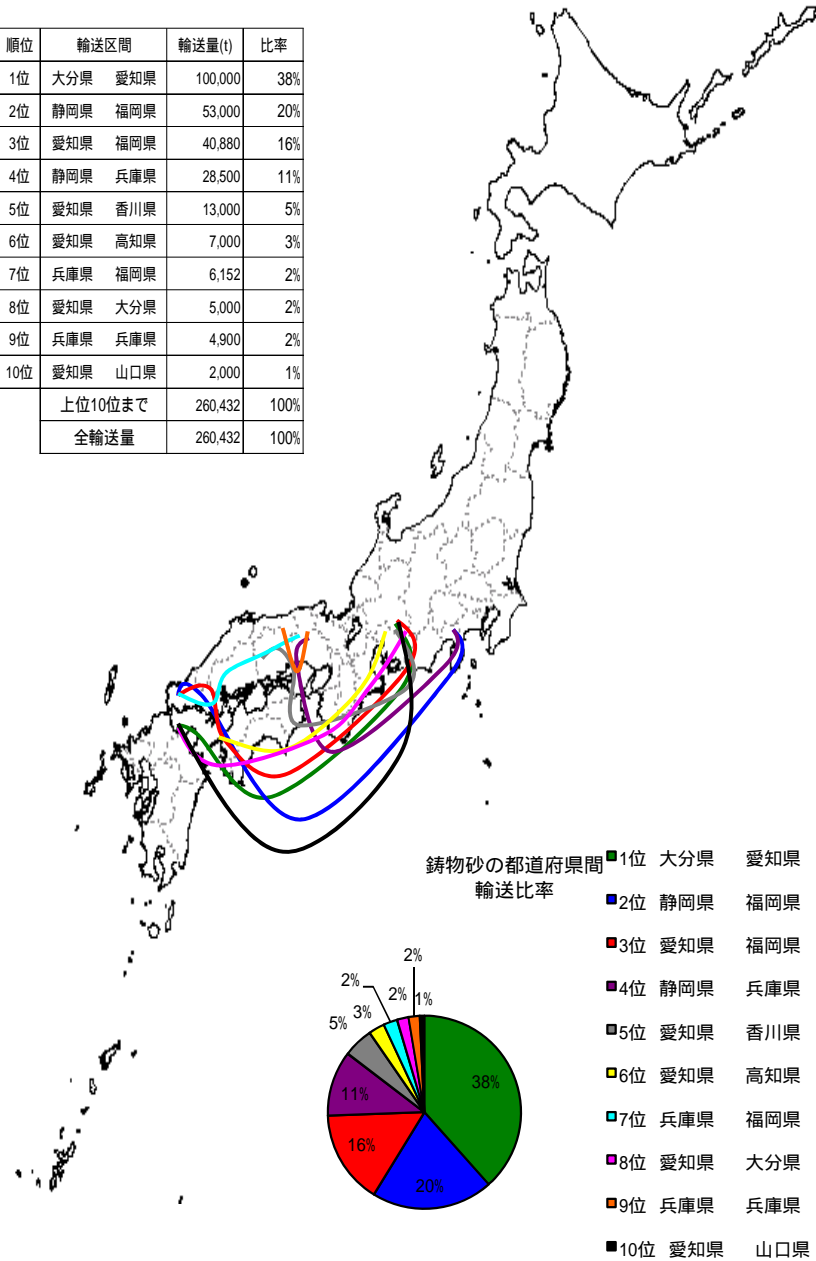
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県 山口県	93,790	26%
2位	愛媛県 兵庫県	65,500	18%
3位	宮崎県 愛知県	63,980	18%
4位	岡山県 岡山県	45,500	13%
5位	山口県 福岡県	36,000	10%
6位	愛媛県 山口県	26,500	7%
7位	大分県 福岡県	21,360	6%
8位	愛媛県 北海道	5,000	1%
9位	愛媛県 大阪府	4,000	1%
10位	岡山県 兵庫県	600	0%
上位10位まで		362,230	100%
全輸送量		362,230	100%





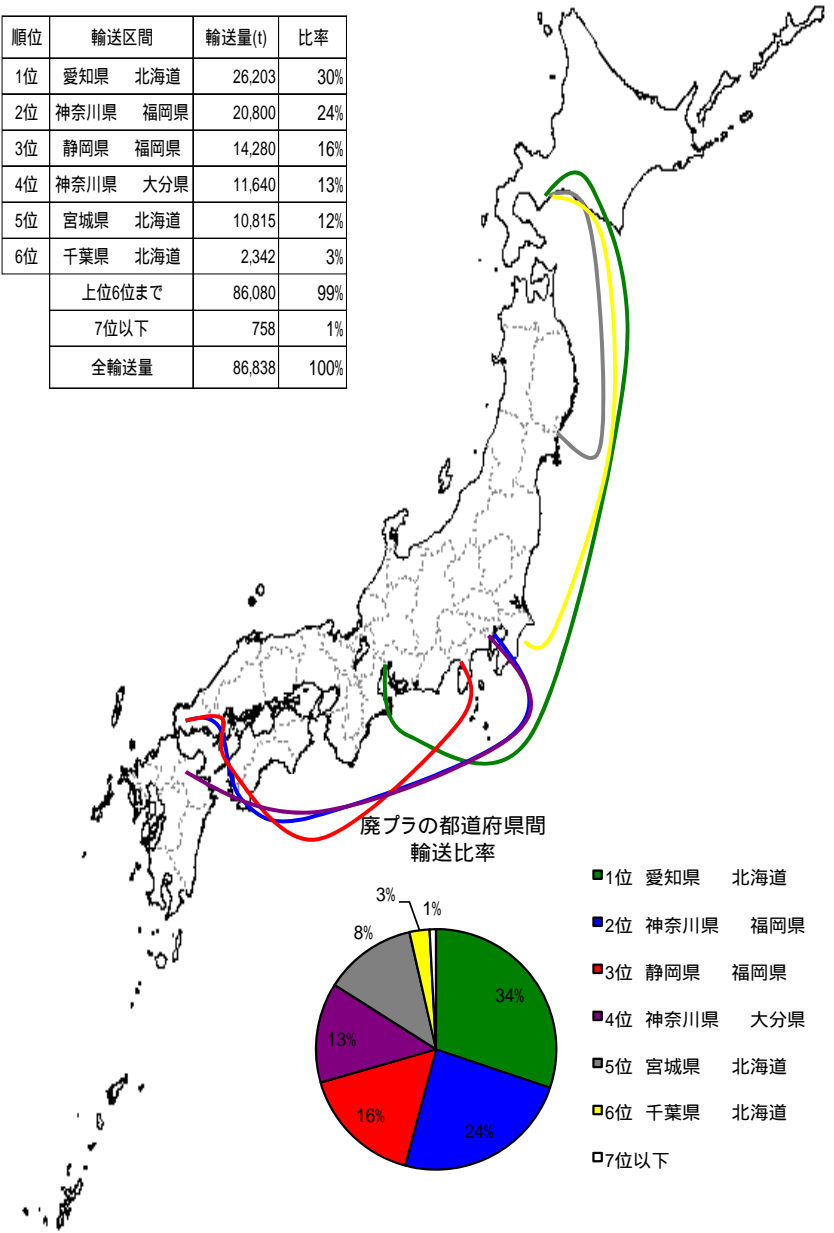
### 品目3 . 鋳物砂の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 愛知県	100,000	38%
2位	静岡県 福岡県	53,000	20%
3位	愛知県 福岡県	40,880	16%
4位	静岡県 兵庫県	28,500	11%
5位	愛知県 香川県	13,000	5%
6位	愛知県 高知県	7,000	3%
7位	兵庫県 福岡県	6,152	2%
8位	愛知県 大分県	5,000	2%
9位	兵庫県 兵庫県	4,900	2%
10位	愛知県 山口県	2,000	1%
上位10位まで		260,432	100%
全輸送量		260,432	100%



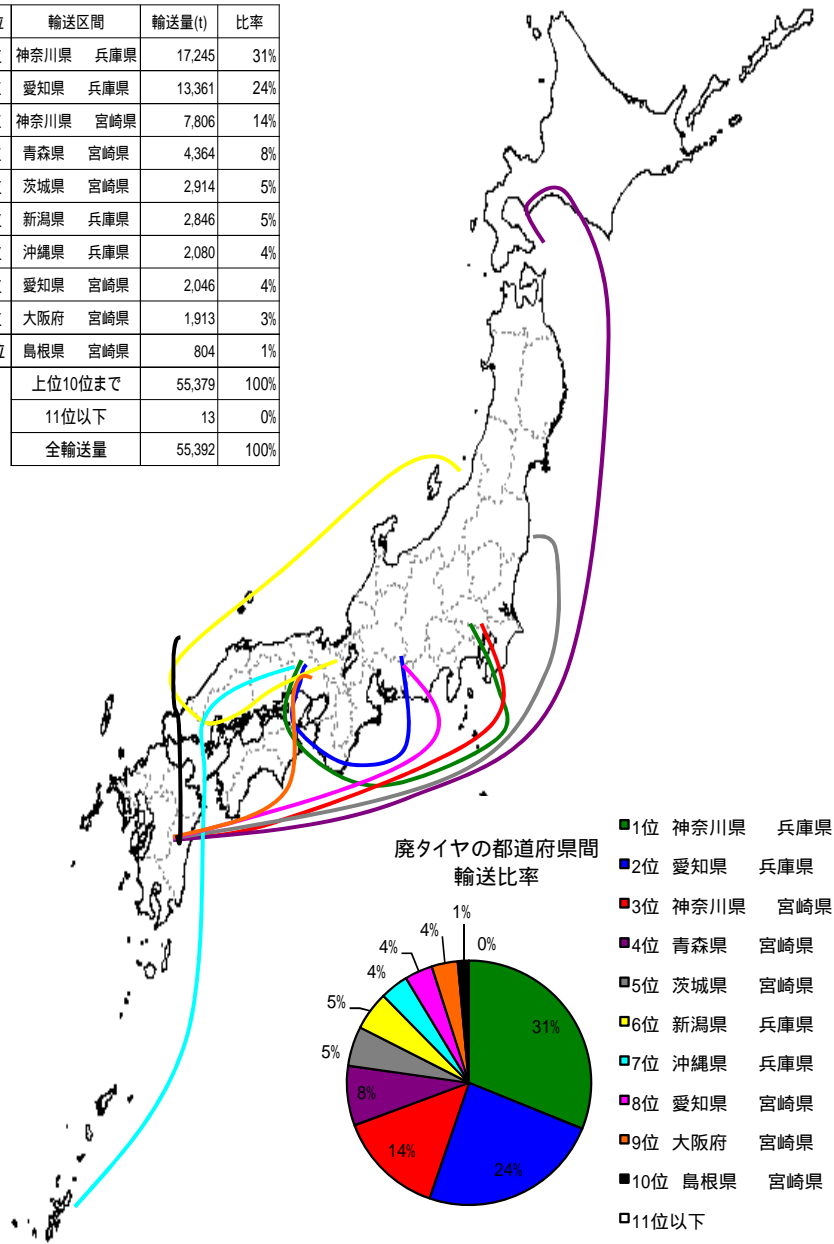
### 品目4 . 廃プラの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 北海道	26,203	30%
2位	神奈川県 福岡県	20,800	24%
3位	静岡県 福岡県	14,280	16%
4位	神奈川県 大分県	11,640	13%
5位	宮城県 北海道	10,815	12%
6位	千葉県 北海道	2,342	3%
上位6位まで		86,080	99%
7位以下		758	1%
全輸送量		86,838	100%



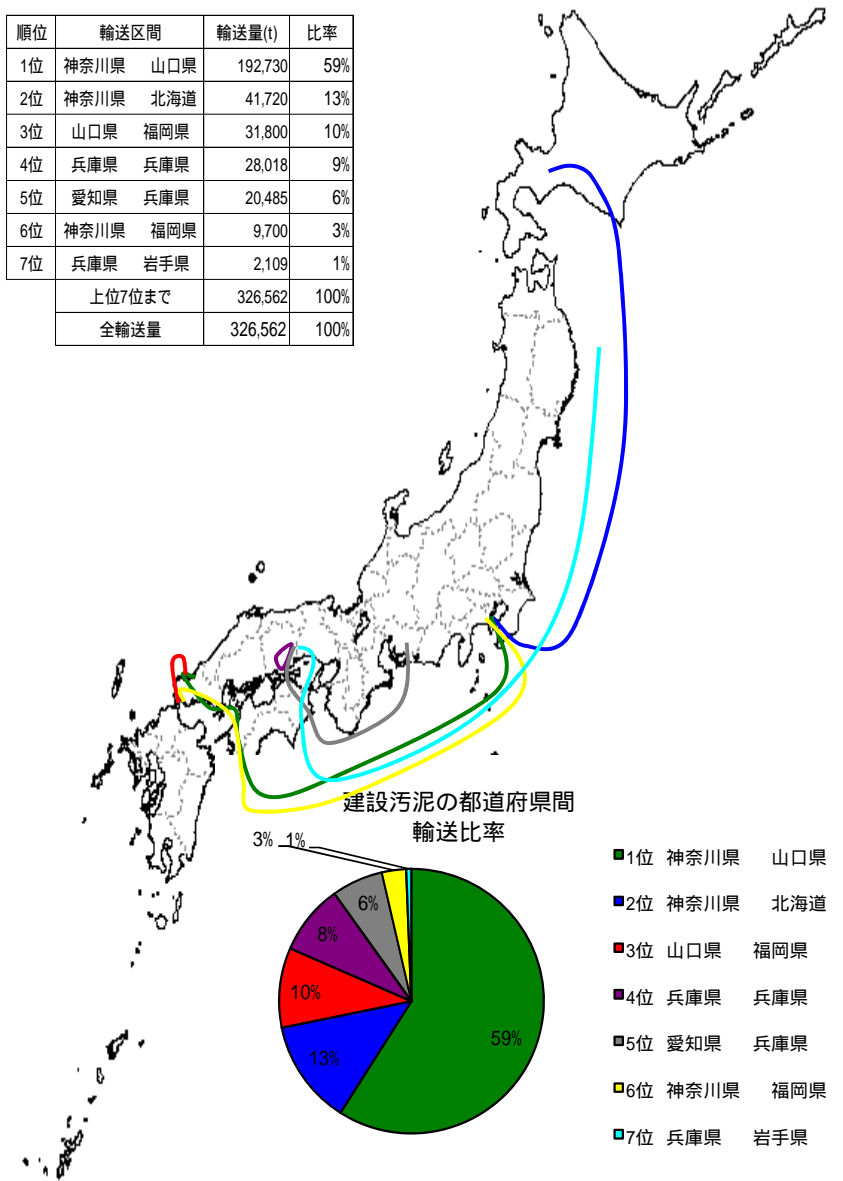
### 品目5. 廃タイヤの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 兵庫県	17,245	31%
2位	愛知県 兵庫県	13,361	24%
3位	神奈川県 宮崎県	7,806	14%
4位	青森県 宮崎県	4,364	8%
5位	茨城県 宮崎県	2,914	5%
6位	新潟県 兵庫県	2,846	5%
7位	沖縄県 兵庫県	2,080	4%
8位	愛知県 宮崎県	2,046	4%
9位	大阪府 宮崎県	1,913	3%
10位	島根県 宮崎県	804	1%
上位10位まで		55,379	100%
11位以下		13	0%
全輸送量		55,392	100%



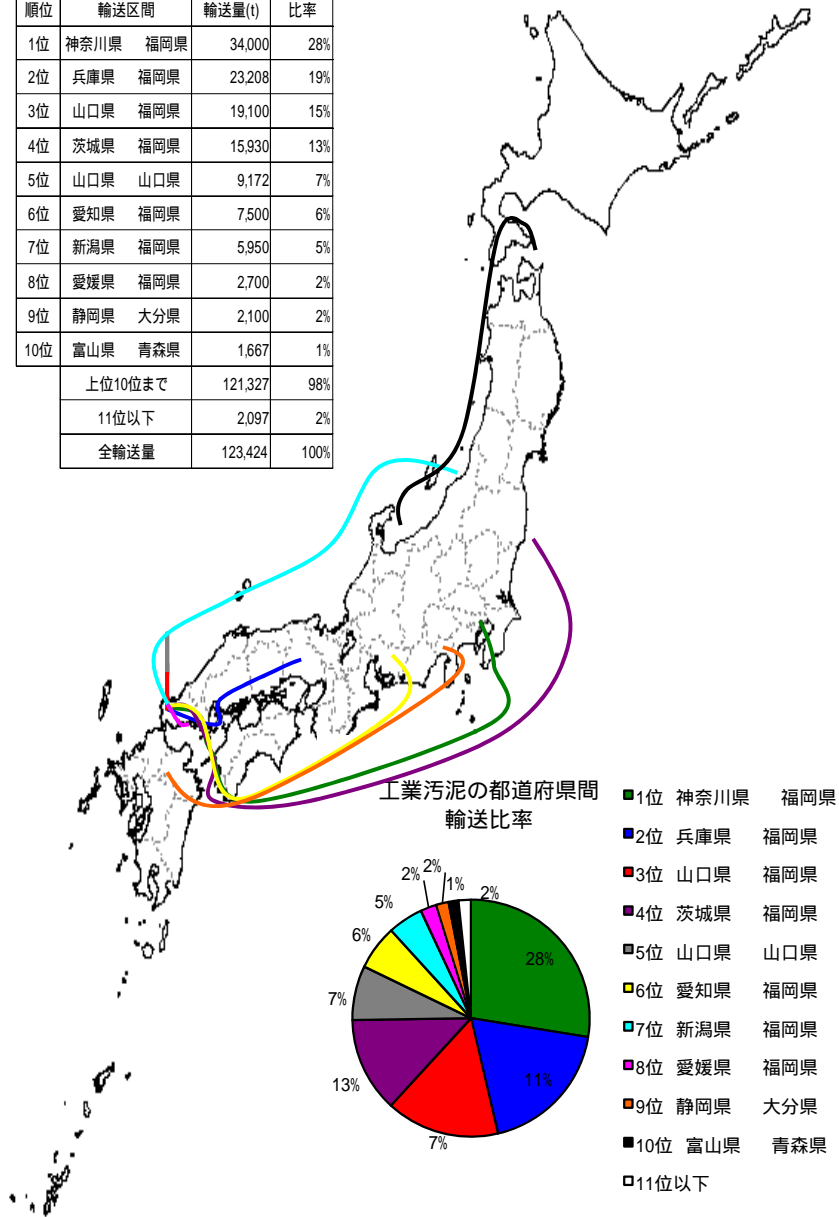
### 品目6. 建設汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 山口県	192,730	59%
2位	神奈川県 北海道	41,720	13%
3位	山口県 福岡県	31,800	10%
4位	兵庫県 兵庫県	28,018	9%
5位	愛知県 兵庫県	20,485	6%
6位	神奈川県 福岡県	9,700	3%
7位	兵庫県 岩手県	2,109	1%
上位7位まで		326,562	100%
全輸送量		326,562	100%



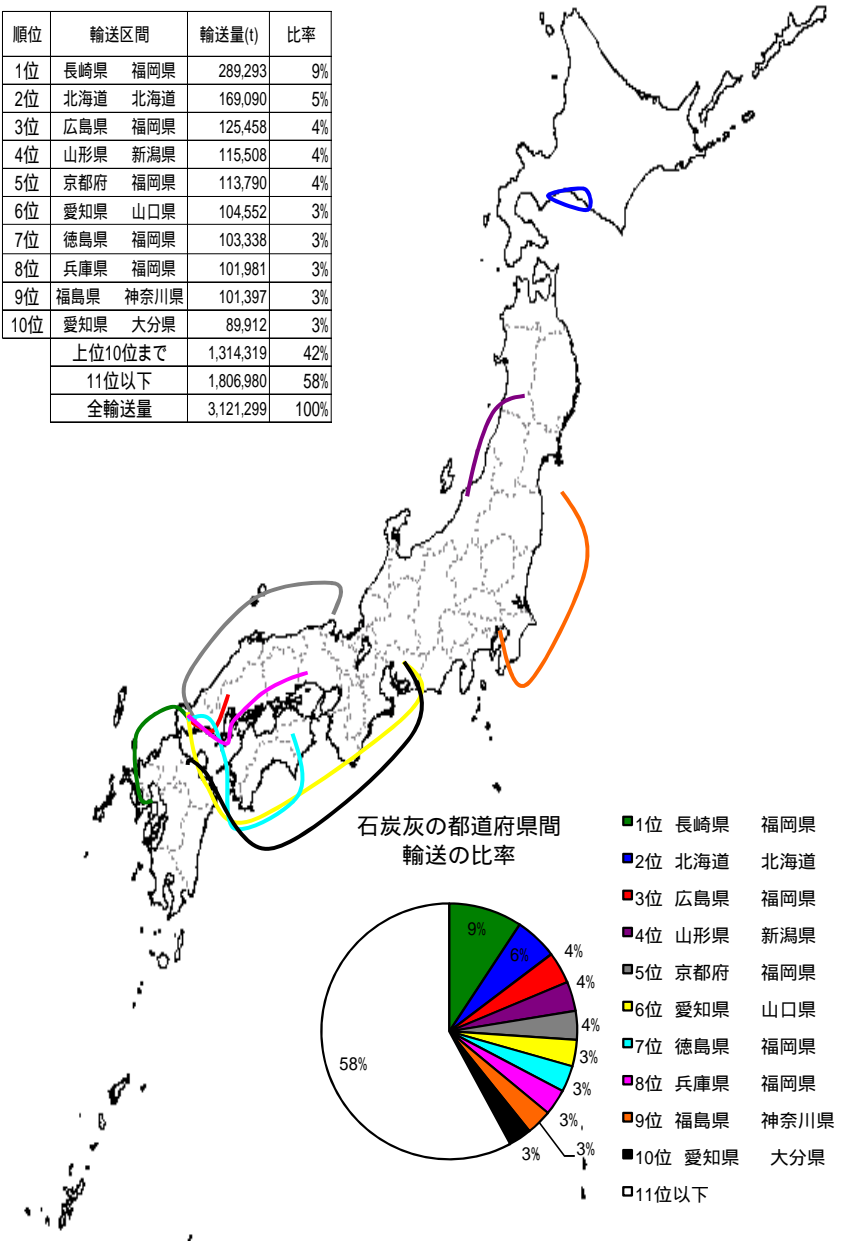
## 品目8. 工業汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 福岡県	34,000	28%
2位	兵庫県 福岡県	23,208	19%
3位	山口県 福岡県	19,100	15%
4位	茨城県 福岡県	15,930	13%
5位	山口県 山口県	9,172	7%
6位	愛知県 福岡県	7,500	6%
7位	新潟県 福岡県	5,950	5%
8位	愛媛県 福岡県	2,700	2%
9位	静岡県 大分県	2,100	2%
10位	富山県 青森県	1,667	1%
上位10位まで		121,327	98%
11位以下		2,097	2%
全輸送量		123,424	100%



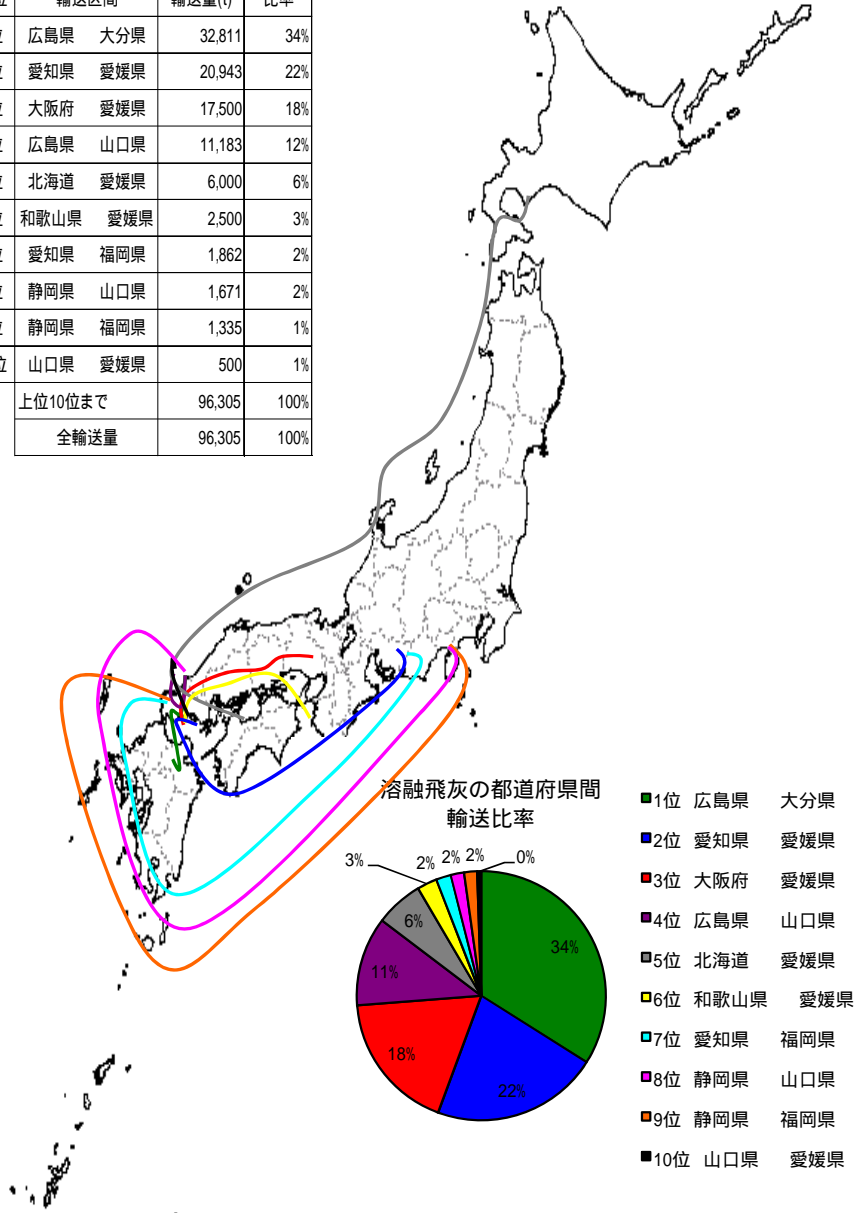
## 品目9. 石炭灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	長崎県 福岡県	289,293	9%
2位	北海道 北海道	169,090	5%
3位	広島県 福岡県	125,458	4%
4位	山形県 新潟県	115,508	4%
5位	京都府 福岡県	113,790	4%
6位	愛知県 山口県	104,552	3%
7位	徳島県 福岡県	103,338	3%
8位	兵庫県 福岡県	101,981	3%
9位	福島県 神奈川県	101,397	3%
10位	愛知県 大分県	89,912	3%
上位10位まで		1,314,319	42%
11位以下		1,806,980	58%
全輸送量		3,121,299	100%



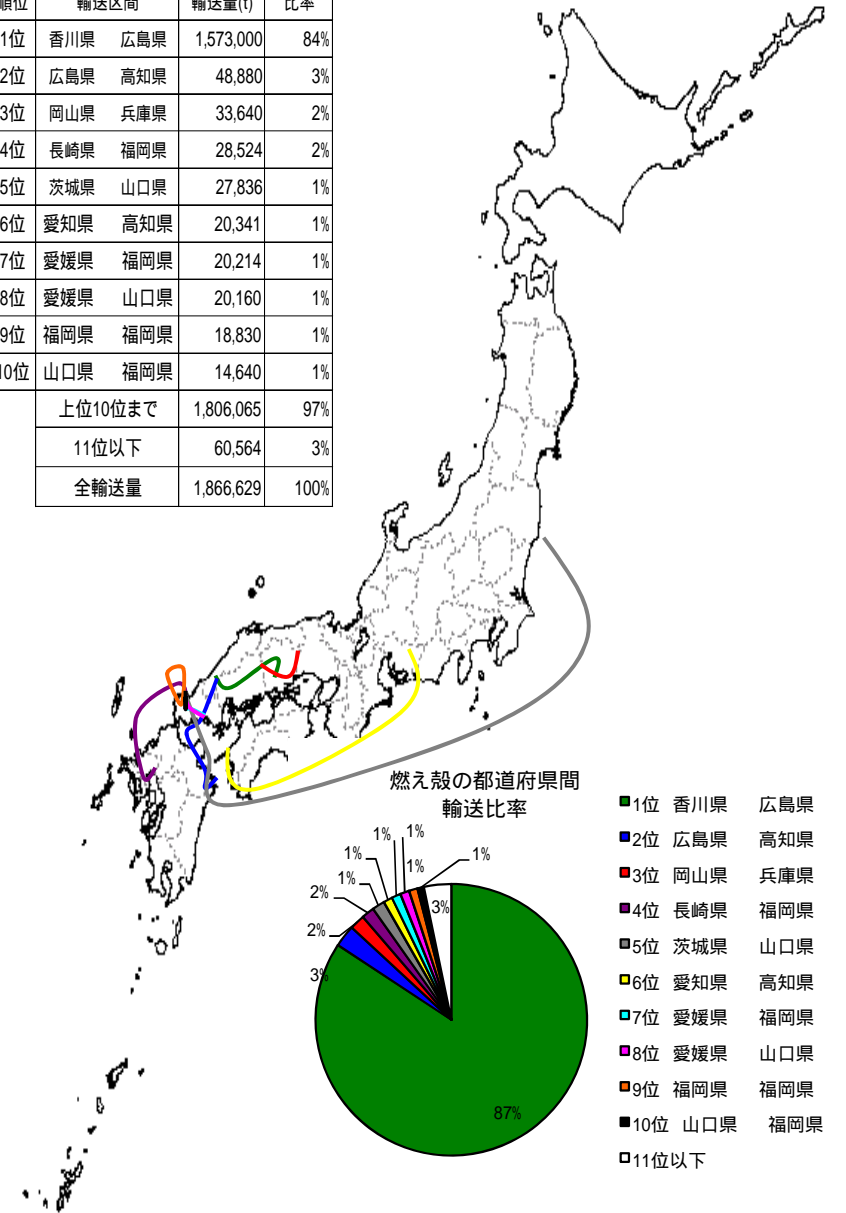
## 品目10. 溶融飛灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	広島県 大分県	32,811	34%
2位	愛知県 愛媛県	20,943	22%
3位	大阪府 愛媛県	17,500	18%
4位	広島県 山口県	11,183	12%
5位	北海道 愛媛県	6,000	6%
6位	和歌山県 愛媛県	2,500	3%
7位	愛知県 福岡県	1,862	2%
8位	静岡県 山口県	1,671	2%
9位	静岡県 福岡県	1,335	1%
10位	山口県 愛媛県	500	1%
上位10位まで		96,305	100%
全輸送量		96,305	100%



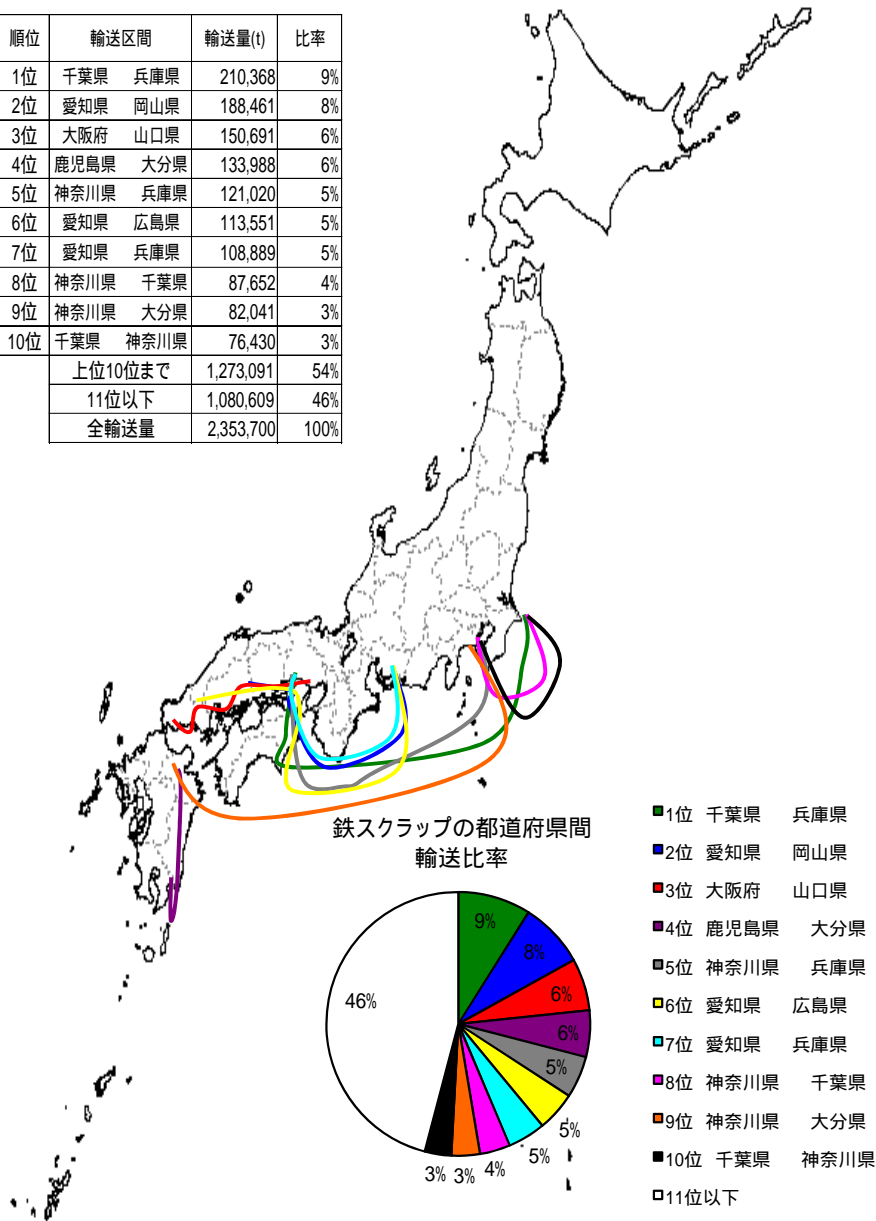
## 品目11. 燃え殻の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	香川県 広島県	1,573,000	84%
2位	広島県 高知県	48,880	3%
3位	岡山県 兵庫県	33,640	2%
4位	長崎県 福岡県	28,524	2%
5位	茨城県 山口県	27,836	1%
6位	愛知県 高知県	20,341	1%
7位	愛媛県 福岡県	20,214	1%
8位	愛媛県 山口県	20,160	1%
9位	福岡県 福岡県	18,830	1%
10位	山口県 福岡県	14,640	1%
上位10位まで		1,806,065	97%
11位以下		60,564	3%
全輸送量		1,866,629	100%



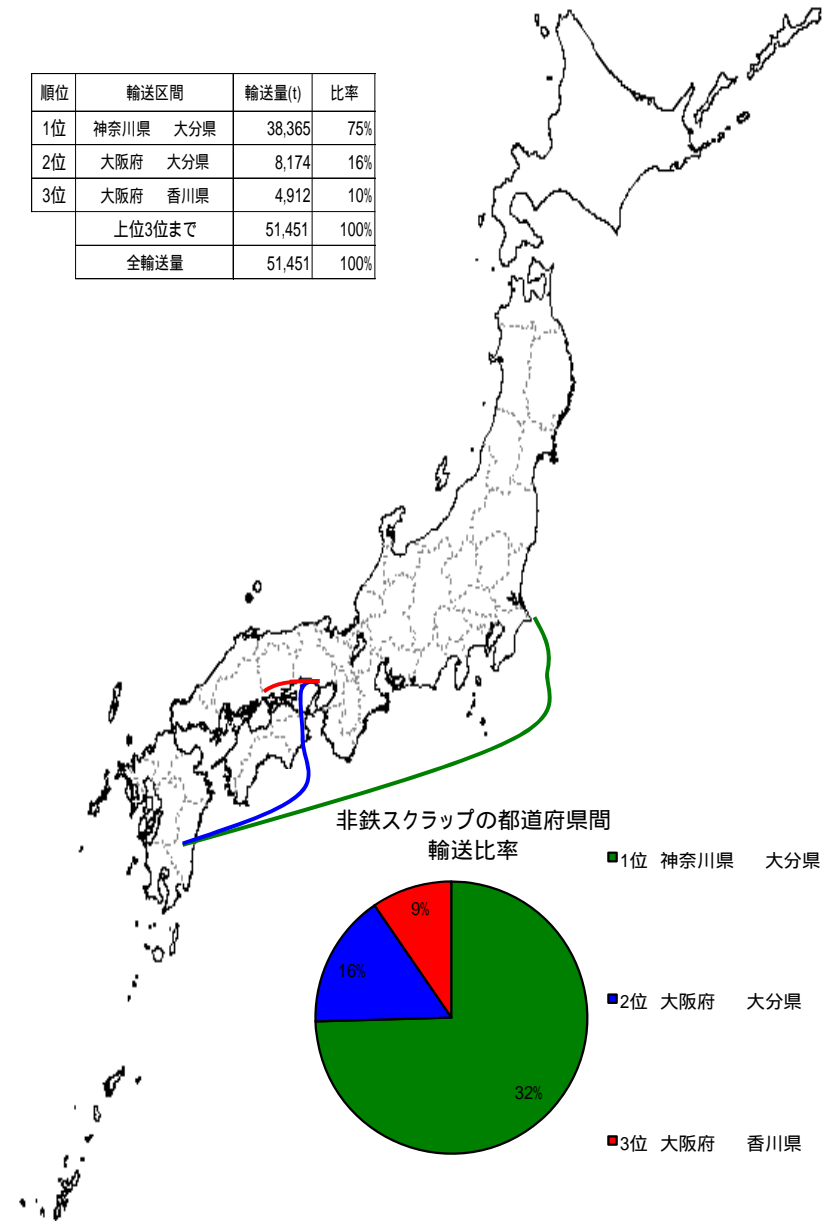
## 品目12. 鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 兵庫県	210,368	9%
2位	愛知県 岡山県	188,461	8%
3位	大阪府 山口県	150,691	6%
4位	鹿児島県 大分県	133,988	6%
5位	神奈川県 兵庫県	121,020	5%
6位	愛知県 広島県	113,551	5%
7位	愛知県 兵庫県	108,889	5%
8位	神奈川県 千葉県	87,652	4%
9位	神奈川県 大分県	82,041	3%
10位	千葉県 神奈川県	76,430	3%
上位10位まで		1,273,091	54%
11位以下		1,080,609	46%
全輸送量		2,353,700	100%



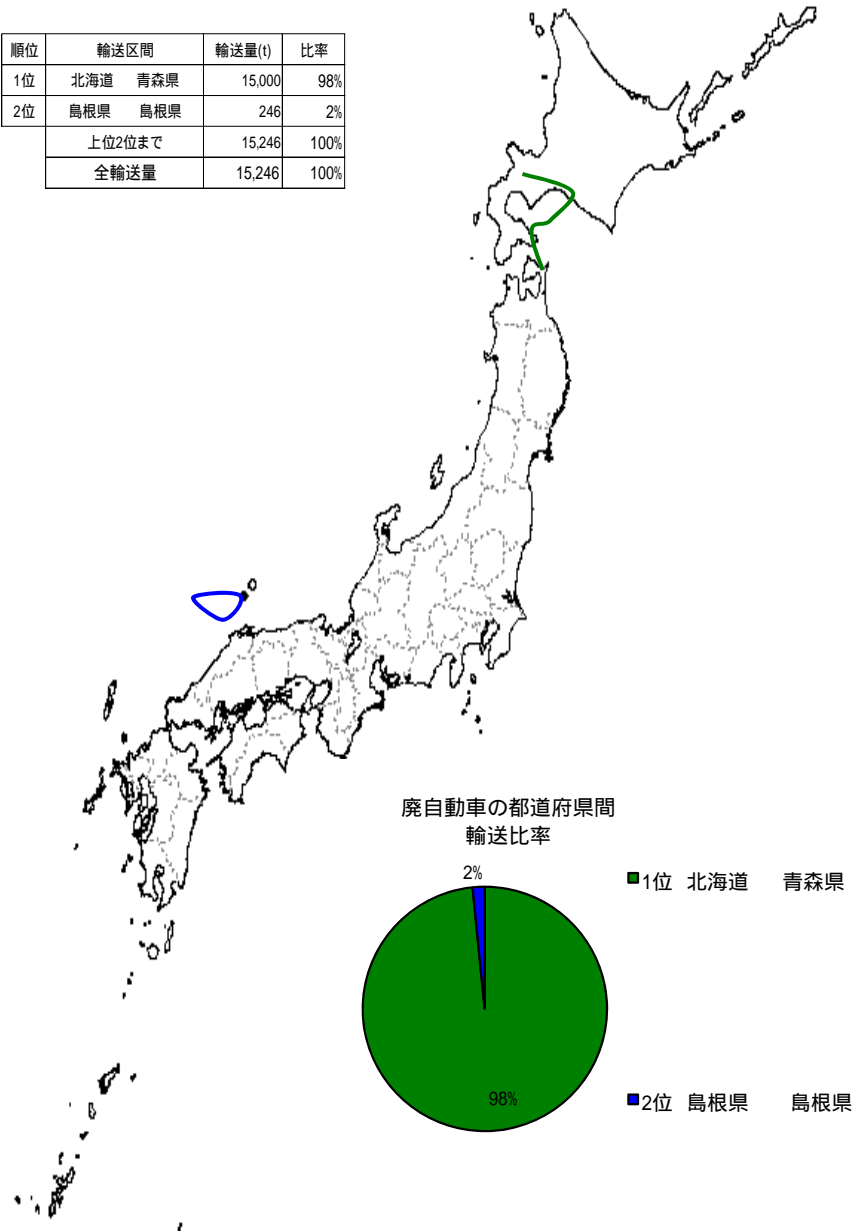
## 品目13. 非鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 大分県	38,365	75%
2位	大阪府 大分県	8,174	16%
3位	大阪府 香川県	4,912	10%
上位3位まで		51,451	100%
全輸送量		51,451	100%



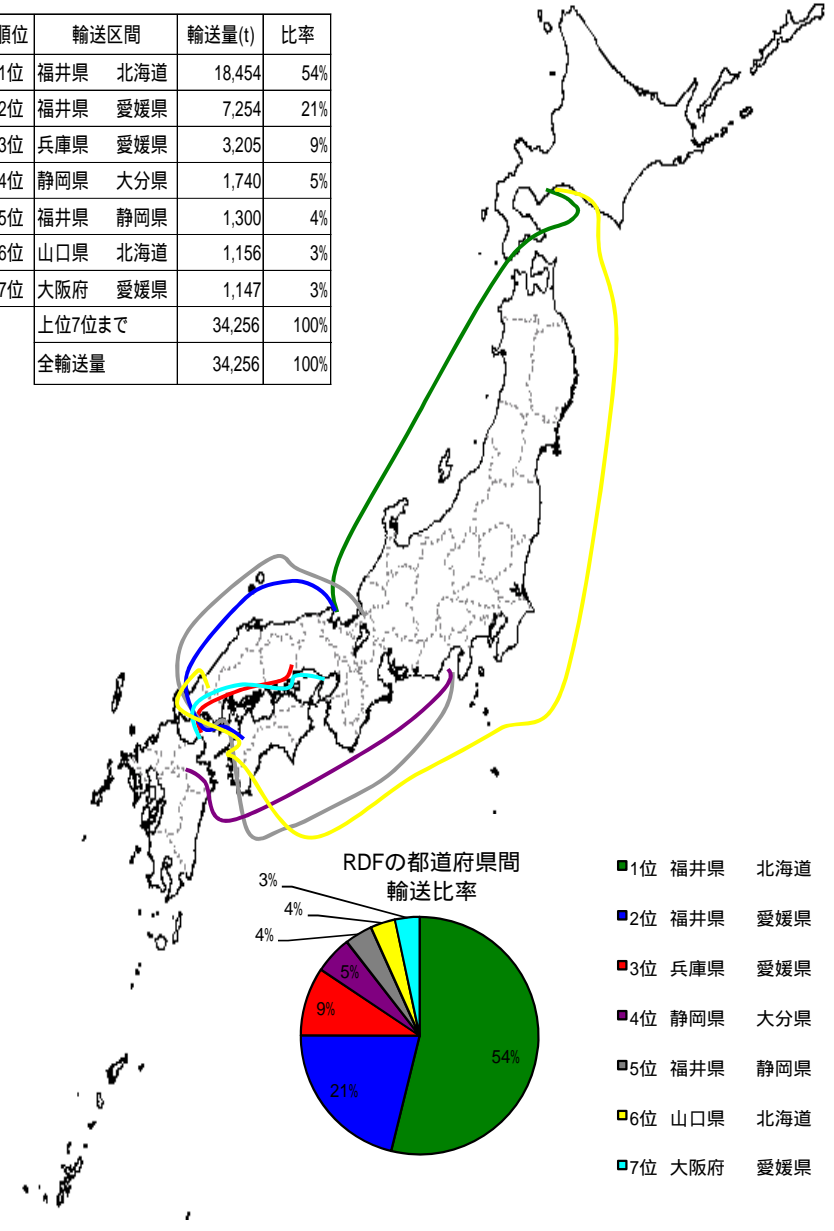
## 品目14. 廃自動車スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	北海道 青森県	15,000	98%
2位	島根県 島根県	246	2%
上位2位まで		15,246	100%
全輸送量		15,246	100%



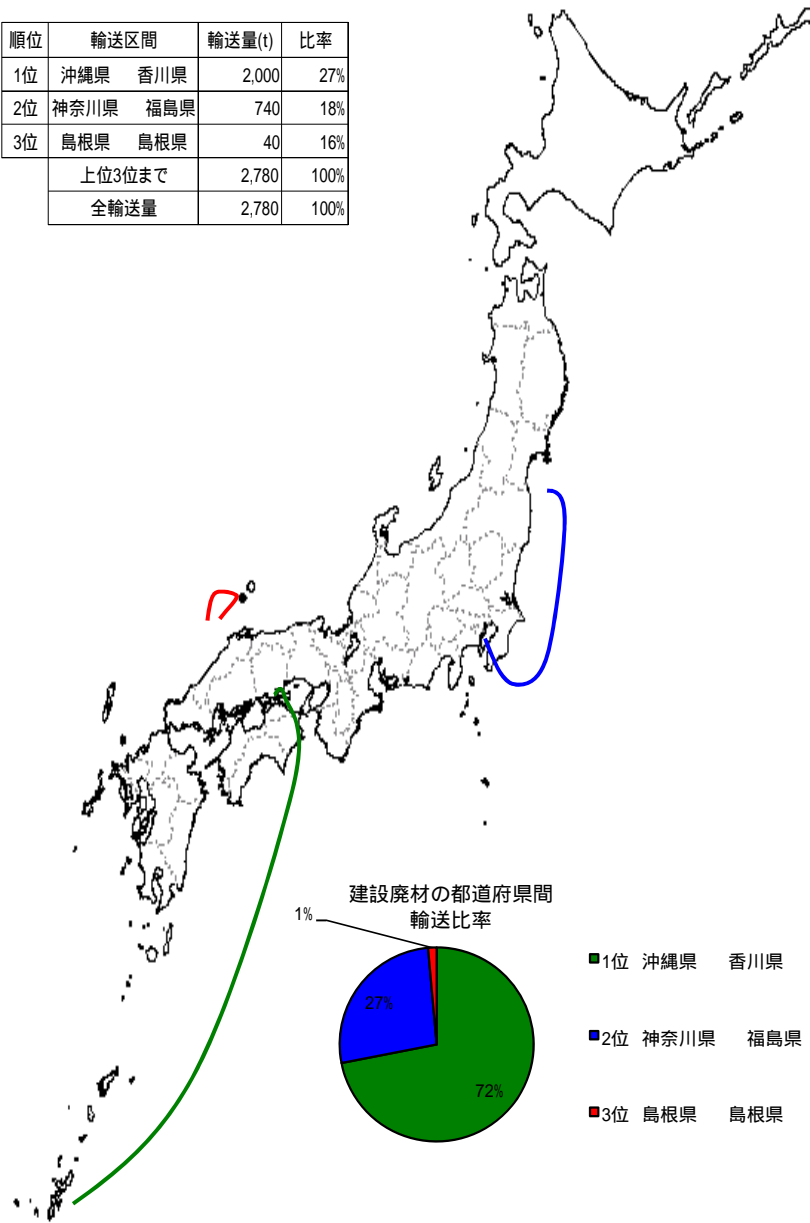
## 品目15. RDFの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	福井県 北海道	18,454	54%
2位	福井県 愛媛県	7,254	21%
3位	兵庫県 愛媛県	3,205	9%
4位	静岡県 大分県	1,740	5%
5位	福井県 静岡県	1,300	4%
6位	山口県 北海道	1,156	3%
7位	大阪府 愛媛県	1,147	3%
上位7位まで		34,256	100%
全輸送量		34,256	100%



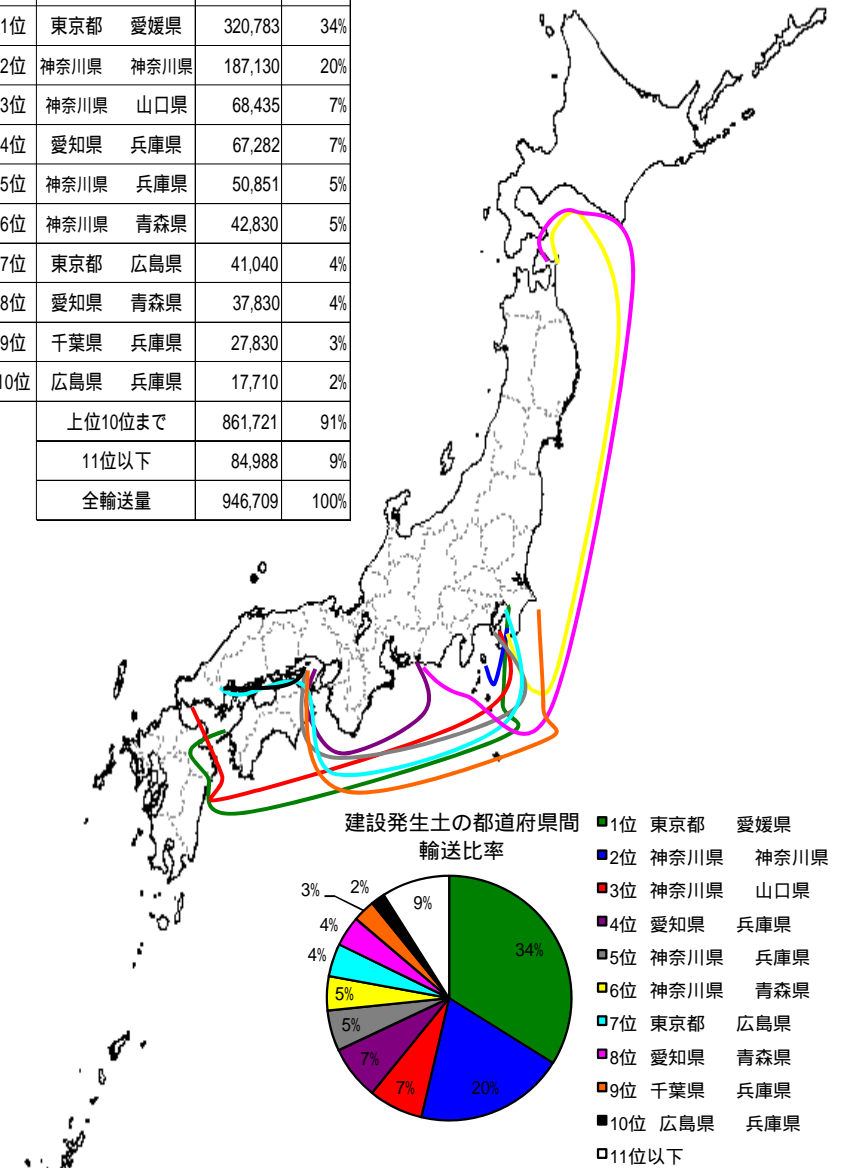
### 品目16. 建設廃材の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	沖縄県 香川県	2,000	27%
2位	神奈川県 福島県	740	18%
3位	島根県 島根県	40	16%
上位3位まで		2,780	100%
全輸送量		2,780	100%



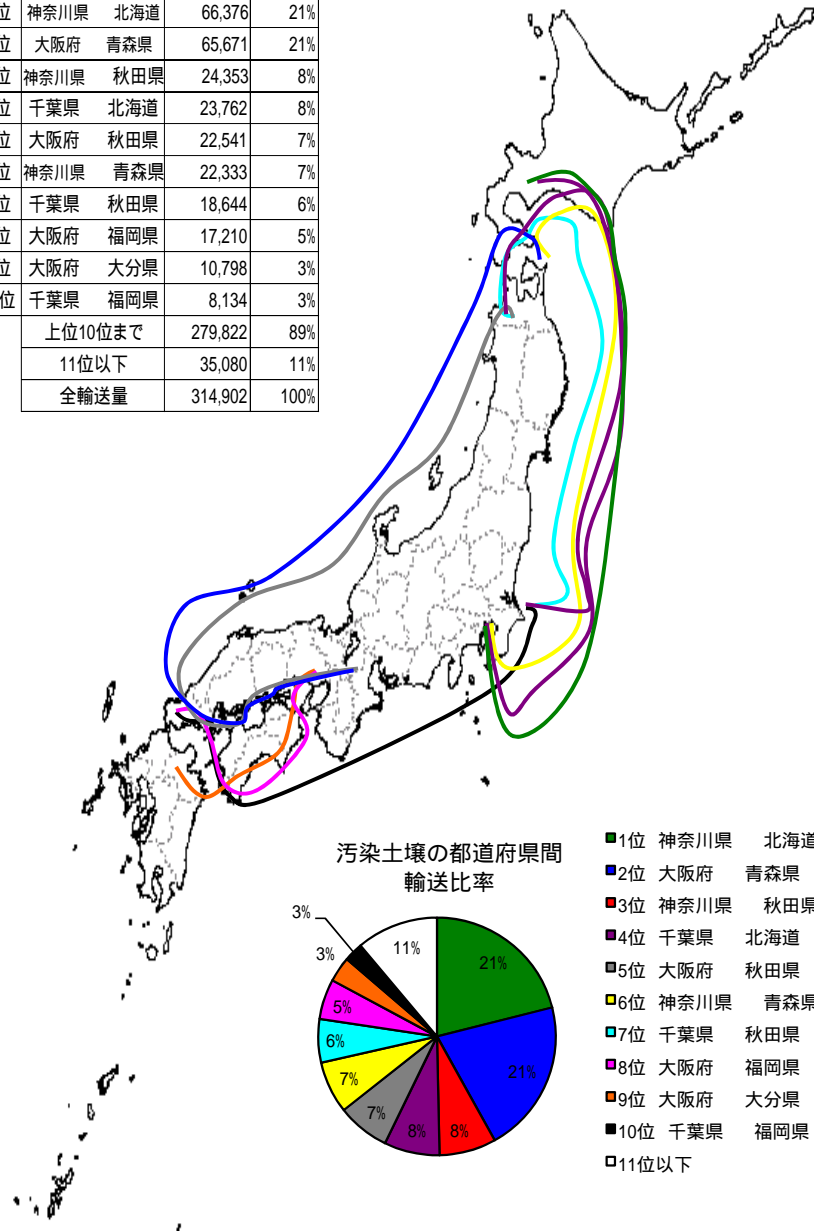
### 品目18. 建設発生土の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 愛媛県	320,783	34%
2位	神奈川県 神奈川県	187,130	20%
3位	神奈川県 山口県	68,435	7%
4位	愛知県 兵庫県	67,282	7%
5位	神奈川県 兵庫県	50,851	5%
6位	神奈川県 青森県	42,830	5%
7位	東京都 広島県	41,040	4%
8位	愛知県 青森県	37,830	4%
9位	千葉県 兵庫県	27,830	3%
10位	広島県 兵庫県	17,710	2%
上位10位まで		861,721	91%
11位以下		84,988	9%
全輸送量		946,709	100%



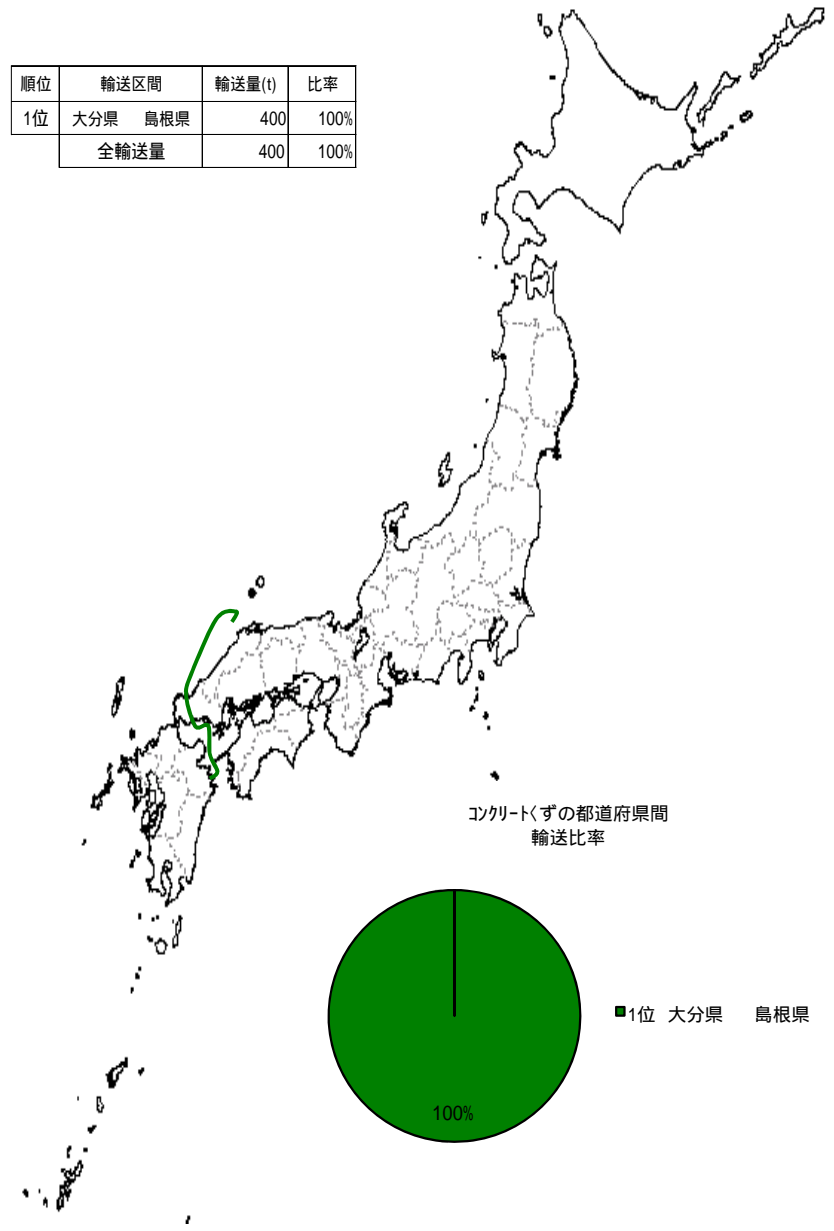
### 品目19. 汚染土壌の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 北海道	66,376	21%
2位	大阪府 青森県	65,671	21%
3位	神奈川県 秋田県	24,353	8%
4位	千葉県 北海道	23,762	8%
5位	大阪府 秋田県	22,541	7%
6位	神奈川県 青森県	22,333	7%
7位	千葉県 秋田県	18,644	6%
8位	大阪府 福岡県	17,210	5%
9位	大阪府 大分県	10,798	3%
10位	千葉県 福岡県	8,134	3%
上位10位まで		279,822	89%
11位以下		35,080	11%
全輸送量		314,902	100%



### 品目20. コンクリートくずの都道府県間の輸送量と比率

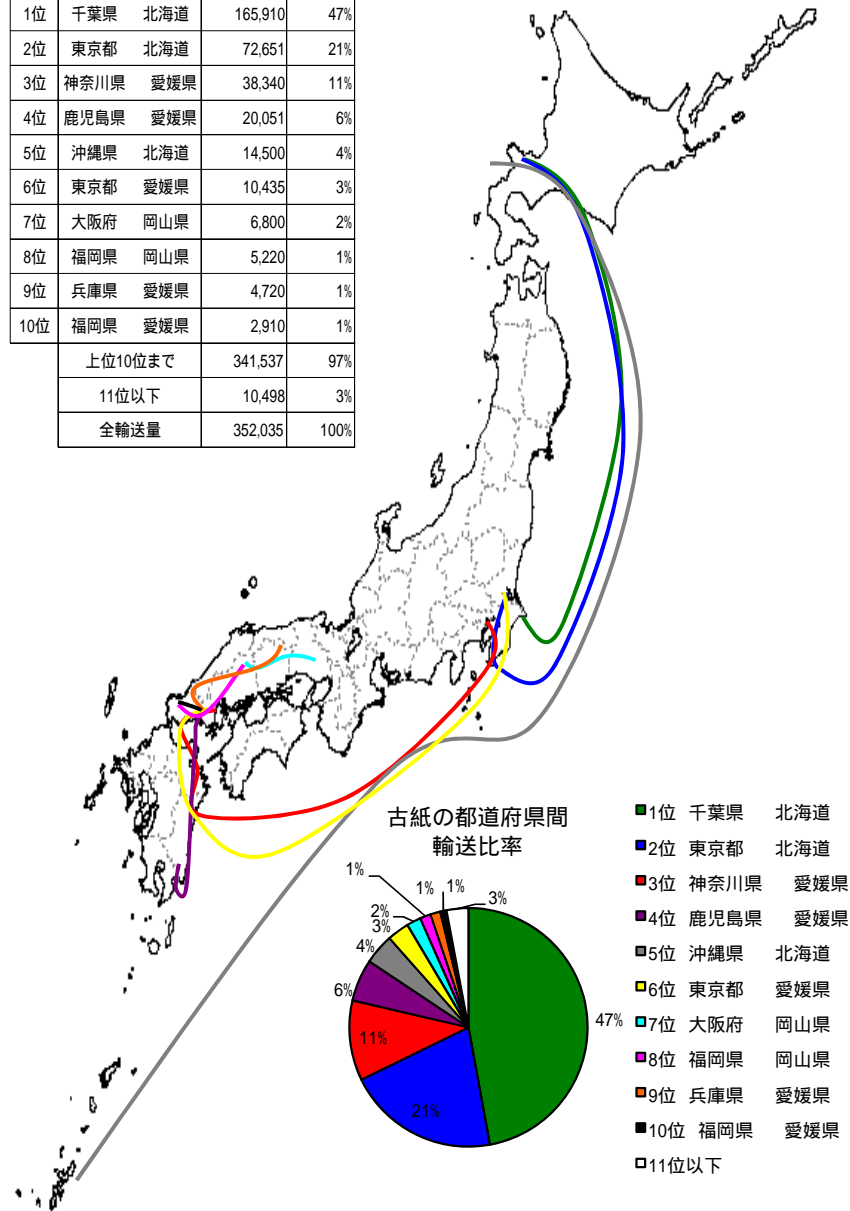
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 島根県	400	100%
全輸送量		400	100%





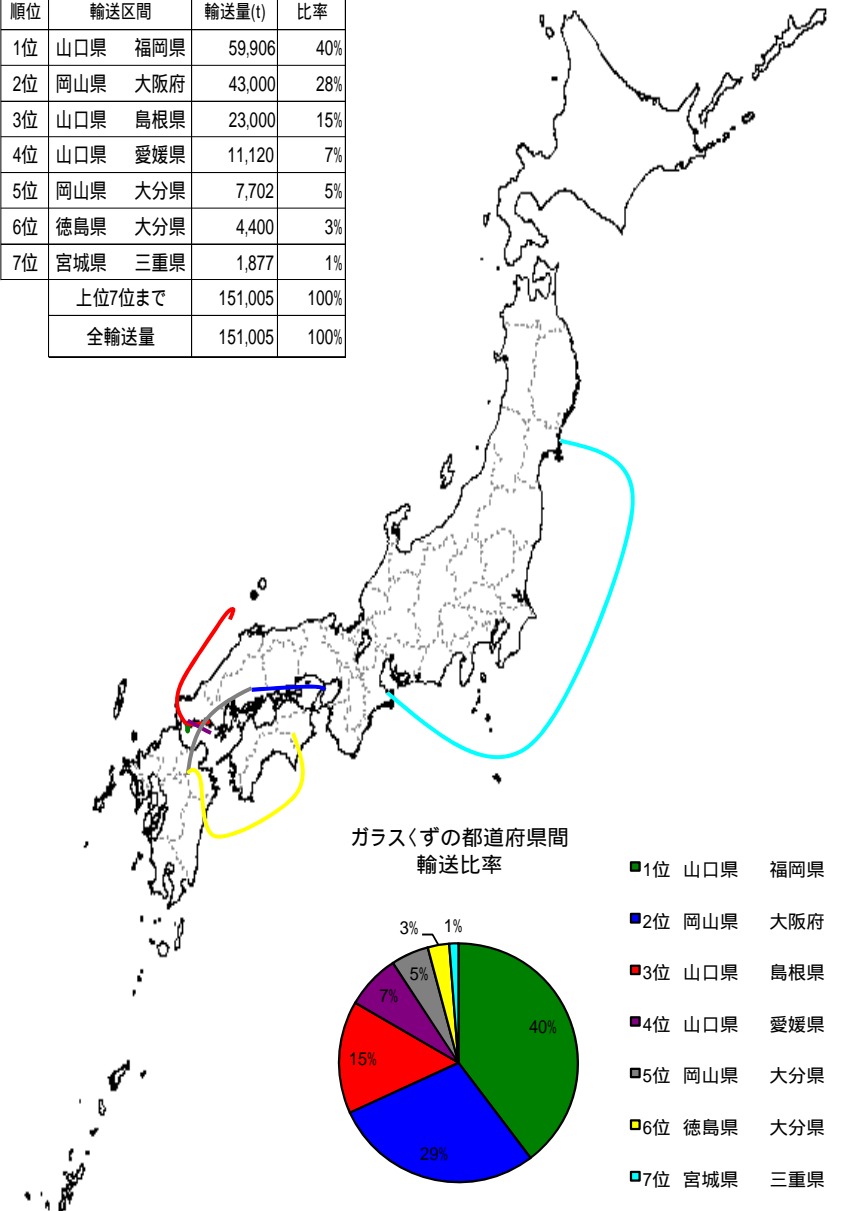
## 品目21. 古紙の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 北海道	165,910	47%
2位	東京都 北海道	72,651	21%
3位	神奈川県 愛媛県	38,340	11%
4位	鹿児島県 愛媛県	20,051	6%
5位	沖縄県 北海道	14,500	4%
6位	東京都 愛媛県	10,435	3%
7位	大阪府 岡山県	6,800	2%
8位	福岡県 岡山県	5,220	1%
9位	兵庫県 愛媛県	4,720	1%
10位	福岡県 愛媛県	2,910	1%
上位10位まで		341,537	97%
11位以下		10,498	3%
全輸送量		352,035	100%



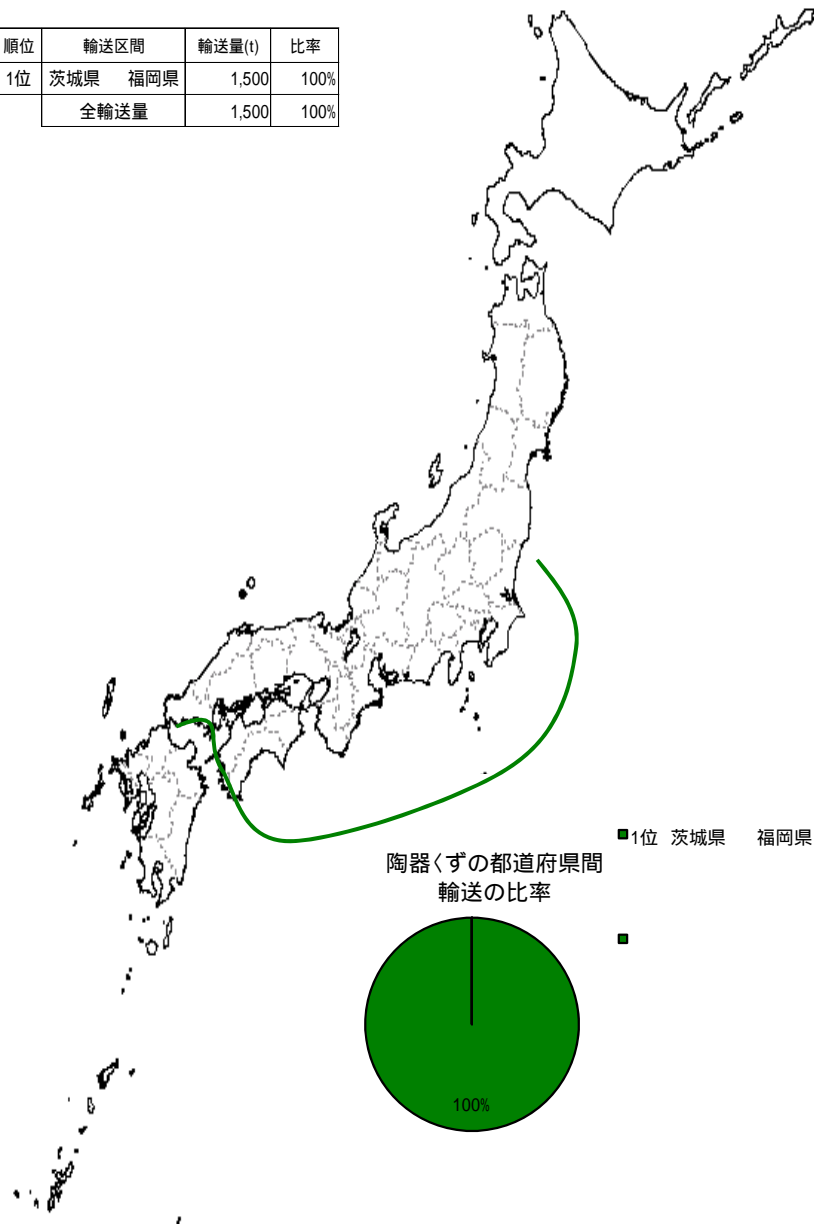
## 品目22. ガラスくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	59,906	40%
2位	岡山県 大阪府	43,000	28%
3位	山口県 島根県	23,000	15%
4位	山口県 愛媛県	11,120	7%
5位	岡山県 大分県	7,702	5%
6位	徳島県 大分県	4,400	3%
7位	宮城県 三重県	1,877	1%
上位7位まで		151,005	100%
全輸送量		151,005	100%



### 品目23. 陶器くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	茨城県 福岡県	1,500	100%
	全輸送量	1,500	100%



### リサイクルポートの指定港(21港)

